大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

七月二十八日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二三五 營業局專用(3)三三二〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

英帝戴冠式を期して オッタワ協定を强化

英政府、各植民地政府と交涉開始

對印關係成行重視さる

【東京國通】駐英吉田大使及び在シムラ米澤總領事より二十七日外務省に達した公電を綜合すれば明年五月の戴冠式を機にオッタワ協定の一大强化を期する英國政府は各植民地政府と折衝を續けつつあるが右に關し廿四日コンミユニケを發し、英政府は印度政府に對しオッタワ協定に代るべき新協定商議開始方希望の通告を發し來つた印度政府は右商議準備として各地方政府及び商業會議所に對しこれに關する意見の上申を求めその到着を待ち民間顧問と協議の上回答を發することゝなつたと、而して右印度政府が英國政府に對し行はんとする提議の根本方針は別・非公式諮問委員會を任命し意見を諮りたる後今秋十一月頃回答する模樣であるが英帝國ブロックの拘束下を脫せんとする印度をめぐり英政府の新協定による强化策に對しては日印會商再開の折柄我政府も成行を重視してゐる

日英關係調整へ

我外務、積極的に乘出さん

【東京國通】日英關係の整調は近來兩國識者の間に強く要望されつゝある折柄我が外務當局は本月を以て休會となる英國議會の極東問題に關する討論に多大の注目を拂つて居たが、廿七日吉田駐英大使より達した公電によれば英國議會の極東問題に關する討論は左の如く相當注目すべきものがある、即ち保守黨のニュートン卿は日英同盟の廢棄を遺憾とし

世界一般の利益より支那をして日本に依らしむべきだと論じ、日英兩國は大局的見地に立つて親善のため積極的に進むべしと政府當局の注意を喚起してゐる、之に對し政府當局は支那政府の安定强化を說き、北支及び滿洲に於ける各種の問題に日本の反省を促さんとする等殊更日本の立場を曲解し非難せんとするものではないが、ニュートン卿の說くが如く積極的に日英親善に乘出さんとするものではないやうである、我が外務省としては英國政黨及び政府の注意が極東問題、就中我國との關係に集中されつゝある事實に對し日本としても茲に日英外交整調の機會を求め得るものであるとし、現在英國政府の我國に對する關心を政治的より更に通商問題にも誘因し兩國關係調整の上に障害を爲す英國の日本品排斥の不法を指摘しその反省を求むるを始め兩國關係の全面的調整に乘り出す方針である

駐佛大使 パリへ急行す

【マドリツド廿七日發國通】新任パリ駐劄スペイン大使アルボルノス氏は廿七日朝擾亂のスペインを後に飛行機で任地パリに急行した內亂の深刻化に鑑みスペイン政府は同大使に重大訓令を授けたと言はれ、パリ着任後同大使の動靜は頗る注目されて居る

第五回全國司法會議開催さる

英兵の邦人殺傷事件

武藤書記官より公文手交

【北平廿七日發國通】我が大使館は英國人の邦人殺害事件について英國裁判の結果を不當と認め過般來本省に請訓中であつたが二十七日午後訓令に基き武藤書記官は英國大使館にコーアン書記官を訪問公文を手交して我方の主張を述べ英國側の深甚の考慮を促した

關稅會議へ 大連商議要望書を提出

【大連國通】近く實施を豫定されて居る滿洲國第三次關稅會議開催に對し大連商議では廿五日會頭の名を以て駐滿全權大使、滿洲國外交部大臣宛要望書を提出した、右內容は關稅收入を以て國家收入の重要財源たらしめんとする滿洲國の財政狀態と一方日滿經濟ブロックの達成乃至は日滿經濟提携を最大眼目として居り一般關係業者の要望を併せて考慮し作成されたものでその成果は當局に於ても重要な一意見としての考慮を拂はれるものとして期待されて居る

妥協か衝突か

中央對廣西に一脉の不安

【上海廿七日發國通】南京政府は廿五日附を以て李宗仁、白崇禧兩氏を廣西綏靖公署正副主任より退け李宗仁氏を軍事委員會委員に白崇禧氏を浙江省主席に任命する旨發表、李、白兩氏を廣西より引離して中央の指令下に置き廣東、廣西を纏めて一單位化し西南の完全なる中央隷屬を達成せんとする意圖を表明した、この强壓的中央の措置に對し李白兩氏は果して如何なる態度をもつて臨むか注目される、即ち李、白兩氏がアッサリ廣西の地盤を棄てて中央の命に服するか、あくまで强壓的な中央の命に抗するか中央對廣西の關係は再び微妙な動きをみせるに至つた

中央側では對廣西工作遂行上重大關心を拂ひつつあるのは後者の場合で南京最高機關に達した情報によると廣西軍は再び擧兵を敢行して湖南省に侵入、反蔣派の李覺、劉建緒氏をかたらひ深く廣西を棄てゝ寶慶より常德に出て更に四川に入つて反蔣派を合流せんとの計畫を樹てゝゐると言はれ妥協か、衝突か南北關係は依然として一脈の不安を殘しつゝも小康を保つてゐる

廣東軍西江に出動

【廣東廿八日發國通】余漢謀氏は蔣介石氏の督促に應じて廿七日第二軍に對して西江へ出動を命ずると共に汽船十四隻と多數のランチ、民船を徵發し同夜から肇慶に向けて軍隊及び軍需品の大量輸送を開始した、廣東軍は一旦同地に集結の上江を溯つて梧州に壓迫を加へる作戰と解される、廣西軍も亦戰備にきゆう〳〵とし、廿六日梧州より來奥せる者の談に依れば桂林、梧州間では連日大軍の移動頻りに行はれ當局は農民十萬を徵發し晝夜兼行で湖南、廣東省境の堡壘線を擴張中で、省內の小蒸汽船、車輛は殘らず軍用に徵發され一般貨物の輸送は完全に杜絕されてゐる

重要產業法外地適用 早急實施は困難

【東京國通】特別議會を通過した改正重要產業統制法は從來本法の最も缺陷となつてゐた內外地を一貫した產業統制の見地から議會に於ても同法施行後速かに外地へ之を適用する旨小川商相、永田拓相より言明したが、その後商工當局は拓務外地當局に統制法の外地適用に關し折衝せるも外地側は外地の特殊事情を理由として積極的に協力の意なく依然氣乘り薄であり殊に宇垣總督の進退問題も絡んで外地適用は遷延の餘儀なき狀態にあり、改正統制法を繞つて漸く政治問題化するに至つた、從つて同統制法外地適用には相當の曲折を見るべく小川商相は致治的解決に乘出す事となつたが、速かに解決する事は困難ではないかと見られる

比島議會で

國立交易會社創立法案審議 成否頗る注目さる

【東京國通】目下比島議會には外國人小賣商制限案が上程されてゐるが在マニラ內山總領事發廿七日外務省着電によれば今回更に資本金二十萬ペソの半官半民の國立交易會社創立法案が議會に提出された

右法案によれば前記交易會社は國內に於ける商品の販賣を一手に引受け比島人小賣商に之が小賣をなさしめんとするナショナリズム濃厚なもので之が通過如何は頗る注目される

法權の撤廢に伴ふ 重要問題を協議

第五回全國司法會議開かる

七月一日より施行の法院組織法に伴ふ司法部內の强化擴充を圖るため第五回全國司法會議は二十八日午前十時より軍人會館において開催されたが張國務總理、馮司法部大臣、古田次長、林最高法院長、井野最高法院次長、李最高檢察廳長、柴最高檢察廳次長、司法部理事官、參事官事務官全員、地方高等法院長及檢察廳長はじめ、來賓として及川、章、陳各最高法院庭長、飽最高檢察廳檢察官、西村、瀧川、程、中根各司法部學校教授も列席

會議に先立ち馮大臣の回ラン訓民詔書奉讀あり、開會の辭として司法會議も四回に亘つて開催されたが根本問題ではなくすべて應急問題にのみ觸れて來た、今回は治外法權撤廢に伴ふ領事裁判權の問題を控えてゐるので各自自重して本會議に臨まれたいと述べ、次いで張國務總理訓示をなし次いで來賓祝辭に對し馮大臣の謝詞ありて後一同萬歲三唱記念撮影をなした、引續き午後より會議に入る筈である

成渝鐵道建設 交涉成立か

佛國の四川進出注目さる

【東京國通】二十七日確實なる方面に達した報告によれば成渝（成都、重慶間）鐵道建設交涉は豫て南京政府と佛國側の間に於て繼續中のところ此程に至り二千六百萬フランの建設材料借款の協定が成立し二十日正式に調印した由である 佛國側は中央・中國、交通及び邊業四大銀行の保障を得る事によつて無擔保で鐵道材料を南京に供給し時に鐵道建設技師を現地に派遣する、材料契約は支那側は中國建設公司、佛國側はパリネダーランド銀行、中法銀行、中法商工銀行がこれに當る筈であり英米獨諸國の相亞ぐ對支經濟進出の中にあつて佛國資本の四川省進出はハノイー雲南の線を衝く佛國の西方支那工作の一端の顯はれとして注目さる

政府の國策案 審議開始

【東京國通】各省から廣田首相の手許へ提出された卅餘件に上る國策案は目下調査局に於て審議中で大體本週中には豫備審議を了へて更に三長官會議でこれを詮衡した上首相へ復命される段取りとなつてゐるが、調査局では之等政策案の審議に就ては行政官廳たる各省の立場に拘泥せず專ら國策の本質を檢討して政策中心主義の銓衡方針を明かにする意見書を提出する筈である 即ち各省提出の諸案は自省中心として立案されてゐるので勢ひ各省割據主義の弊害に陷つてゐる、從つて調査局としては之が取捨選擇に際しては提出者の立場にとらはれることなく大局的に採決する必要があり、この目安は國家の客觀的情勢から大體國防充實、國民生活の安定、產業振興の三基準に置かれるものと豫想される、但し調査局としては審議の階梯として先づ國策項目の決定に主力を注いでゐるので之が實施方法並に必然的にこれに伴ふ行政機構の改革問題は實施國策が決定した曉に改めて具體化するものとみられてゐる

人事往來

▲菊地武男男（貴族院議員）二十八日午前八時五十分大連より
▲植田市公署總務處長 同七時內地へ
▲佐田豪政部次長 同
▲高木小二郎氏（滿鐵）二十八日午前大連へ
▲西大海氏（會社員）同チチハルへ
▲阪田獺太郎氏（同）同ハルピンへ
▲江木雄一氏（同）同
▲船木犇吉氏（日立製作所）同來京國都ホテル
▲伊藤義節氏（會社員）二十七日午後大連へ
▲蓮花豐吉氏（陸軍中佐）同ハルピンへ
▲沼倉順氏（化學工業）同奉天へ
▲濱野歸一氏（軍需品製造）同
▲藤村靜逸氏（會社員）同內地へ
▲平野瀧次郎氏（同）同奉天へ
▲石川篤之助氏（請負業）同京城へ
▲北山伊之助氏（同）同營口へ
▲渡邊義一氏（奉天電報通信社長）同奉天へ
▲泉彌平氏（教員）同市內へ
▲野田納雄氏（奉天高等檢察廳檢察官）同
▲牧野克己氏（滿洲國官吏）同
▲中原謹司氏（農業）同
▲羽根田久一氏（滿洲國官吏）同
▲中村久平氏（郵政局）同
▲濱田龜三郎氏（滿鐵）同
▲大森勝司氏（助教授）同來京ヤマトホテル
▲尾崎英雄氏（滿鐵）同
▲定吉吉藏氏（同）同
▲武部篤三氏（會社員）同
▲今井行平氏（請負業）同
▲田中稻夫氏（會社員）同大連へ
▲宮澤惟重氏（滿鐵地方部長）同
▲山本忠興氏（早大教授）同奉天へ
▲庵谷忱氏（滿洲製糖董事）同
▲本村雅一氏（商業）同ハルピンへ
▲田中鐵之助氏（中銀總裁）同大連より
▲川又甚一郎氏（吉林高等檢察廳檢察官）同
▲藤井重郎氏（奉天靖安軍司令官）二十七日來京 都ホテル

團體

▲神戶神港商業生三十名 二十八日午前七時來京、同九時十分ハルピンへ
▲京都市四條商業生四十名 同七時奉天へ
▲神戶第一商業生二十一名 同十時二十分吉林へ、同午後九時四十五分着京太陽ホテル投宿
▲東京相撲五十名 同午後十一時ハルピンへ
▲奈良縣天理中學生十五名 午前九時十分ハルピンへ
▲國務院地籍研究員三十五名 同午前七時三十五分開原へ
▲兵庫縣姬路商業生十六名 同午後十時四十五分來京常盤旅館投宿
▲公主嶺驛、T・B主催國三十五名 同午後七時ハルピンより、同八時三十分公主嶺へ

毎朝午前四時から 忠靈塔の清掃奉仕

敷島高女の內桶、寺島さん 警備司令官も感激

美談の二女學生

夏休みになると兎角だらしなくなり勝ちな學生生活にこれは又珍らしくも毎日毎天に忠靈塔を參拜、護國の靈の聖域の清掃に奉仕する感心な二女學生がある—今月十一日頃から一日も缺かさず午前四時頃二人の少女が忠靈塔を參拜し約一時間位境內を清掃するので忠靈塔事務所の吉田氏が或る日そつと調べて見るとこの少女は敷島高女四年生の內桶波江さんと同三年の寺島ハツ子さんと判明、直ちに其旨警備司令官に報告したが司令官もこの感心な二少女の行爲に感謝してゐる、事務所の吉田氏も"全く感心なものです"と目頭して左の如く語つた

忠靈塔を參拜される方は毎日平均十數名ありいろ／＼な方がお詣りされますが夏休みに入つた七月十一日の朝から二人の少女が參拜に來るやうになり毎日午前四時頃から一時間位づつ參道の草をむしつたり、小砂利を清掃したり雨の日も天氣の日も一日も缺かさず今日まで續けております餘りに感心なのでそつと名前を尋ねますと敷島高女四年生の內桶波江さんと三年生の寺島ハツ子さんと判りましたのでその旨警備司令官に報告しましたが司令官も感心しておられました

午前五時頃清掃から歸る途中やつととらへて感想を叩くと二少女は顔をあからめて

新聞などに書かれると困りますが夏休みになると不規則になりますので一つには精神の修養と一つには私共が今日かうしておられますのもこゝにお祀りしてある方々のお蔭ですからこのご恩にお酬ひしたいと思ひまして………

と言葉少なに語つてゐた【寫眞は手前が寺島さん次が內桶さん】

賣つた筈の株券を 大阪本店拒絶

外交員の絡繰に王氏憤慨

頭道溝商務會長であり裕昌源公司の代表王荊山氏は七月初旬大阪北濱區に本舖を持つ三星商店の代表と稱する高橋某といふ人物と、王氏所有の日滿亞麻紡績株八百株（二十五圓拂込時價二十一圓十錢）の賣買契約をなし同月九日朝鮮銀行を經て荷爲替附で送附したところ三星商店では何故か賣買契約をした覺えないとて取引を拒絶したので折柄取引所立會停止等の余波を受けて株價も二圓程値下りをみせ結局約一千六百圓程の損害を蒙つた、王氏側で契約不履行を大いに憤慨し數回電報で交涉をしたが埒があかず、二十七日種々證據物件たる電報往復文書等を携へて日滿實業協會本部に交涉斡旋方を依賴して來たので、協會側でも大に驚き此の種心なき一部邦商のために折角順調に發展をみせてゐる日滿商業關係に暗影を投げる事を恐れ取敢へず大阪支部を通じて徹底的取調べを手配し圓滿解決を期待してゐる、なほ大阪支部の調査によると前記高橋某なる人物は三星商店の一外交員に過ぎずその間何等かの事情あり三星商店では責任回避をしてゐる模樣である

植田總務處長 日本視察へ

新京特別市總務處長植田貢太郎氏は日本內地に於ける地方行政視察のため二十八日七時新京發、母堂同伴、內地へ向つた

カムチヤツカ附近で 日本漁船二隻遭難

【モスクワ廿七日發國通】日本漁船二隻は最近カムチヤツカ附近に於て遭難したが、タス通信社は廿六日深更遭難の狀況に就き左の如く發表した

一、日本汽船一隻は廿三日濃霧のためカムチヤツカ半島の南端ロパトカ岬近海で坐礁した乘組漁夫十名は直ちに燈臺內に收容され、ソヴイエット地方官憲の救助を受けたが、該船は自力により離礁出來ず目下救助方法研究中

一、更らに日本漁船一隻は七月廿六日ロパトカ岬の附近で坐礁、機關部のカーバイトに侵水したゝめ坐礁と同時に機關部が爆破し乘組漁夫のうち四名は溺死を遂げた、殘り船長を始め五名はソヴイエト沿岸警備船に收容されたが、內十四名は負傷して居る

入院中に盜難 笑香の痛事

吉野町二丁目三番地ノ二料理屋錦方酌婦笑香こと內藤清子さん（二四）は先月二十二日から滿鐵病院に入院しさる二十一日退院二十七日午後荷物を調べると入院してゐる間に錦紗の給物四枚（時價四十圓）黑紋一枚（時價五十圓）銘仙一枚（時價二十圓）その他衣類十一點二百十二圓餘の品物が盜まれてゐるのを發見驚いて新京署に屆け出たが被疑者はさる二十日行方を晦ました元同家酌婦德島縣勝浦郡橫町山崎みよし（二七）＝假名とみられ捜査中である

同居人から盜む

朝鮮慶尙北道金泉郡金海炳（二二）は二週間程前から富士町三丁目十二番地馬場紙函製造工廠の職人に傭はれ中であつたが二十七日午前三時ごろ同居人柳昌鎭（二五）が熟睡せるを奇貨に柳の所持金五十餘圓を竊取し同日午後十一時ごろ三笠町朝鮮料理店で遊興中を新京署員に逮捕された

"日滿同一時間"へ

八月四日參議府の諮詢を經て 勅令を公布されん

滿洲國政府ではかねてから滿洲標準時を日本標準時と同一にする事について種々研究中であつたが二十七日の國務員會議で審議の結果可決され來月四日の參議府會議の諮詢を經たる後勅令をもつて公布され來年一月一日から實施される事になつたこれによつて日滿間の軍事、政治、經濟、交通、通信上に於ける及ぼす便益はいよ／＼莫大なものであるとみられてゐる

×　×

濱洲線國際列車の 脫線顚覆詳報

【チチハル國通】廿六日夜間の濱洲線國際列車脫線事件詳細は次の通りである

廿六日午後十時四十分頃滿洲里よりハルビンに向ふ第九〇四號國際列車が興安博克圖間の下り急勾配を進行中線路の路盤が豪雨のため軟弱となつてゐたので脫線し補助機關車一輛、三等客車二輛、郵便車一輛は轉覆二等車並に食堂車は脫線した、夜間の事とて乘客は大いに狼狽したが幸ひ人命には被害なく無事であつた、急報により博克圖驛より救援列車急行し乘客の救助に當ると共に脫線車輛の引起し、線路修理に當り廿七日朝には昂々溪よりも作業列車が現場に向ひ鋭意復舊に努めた結果廿七日午後二時には復舊の見込となつた

乘客及び 乘務員は無事

【チチハル國通】廿六日夜の興安博克圖間に於る列車顚覆事件はその後チチハル鐵路局に於て調査の結果乘客並に乘組員には何等被害者なく無事なる事判明した、なほ原因は先般の豪雨のため路盤を軟弱となつて居たゝめで、破損個所の修理も作業を急いだ結果廿七日午後二時頃復舊した、

水害のため 北黑線不通

【ハルビン國通】北黑線北安起點卅六キロ（二龍山訥莫）一四三キロ及び一四九キロ（辰清、腰碩間）は何れも廿六日早朝水害のため不通となつた、尙卅六キロは午後二時復舊、一四九キロは廿七日復舊の豫定なるも、一四三キロは尙復舊に四日間を要する見込で、廿六日はこれがため北安發、三四五列車は龍門まで運轉、龍門より三四六列車となり、折返し運行、黑河發三四六列車は辰清より三四五列車となり運轉した、廿七日は北安發三四五列車及黑河發三四六列車は一四三キロ現場で三四五列車は三四六列車となり、折返し運轉中である

"新京遊覽バス" 九月から運轉

あす關係者らコース選定に

新京遊覽バス運轉については新京交通會社の手で昨年來計畫中のところ、近く創立される新京觀光協會でもこれが助成に大いに努むることになつた結果最近いよ／＼來る九月早々から運轉開始の豫定でこれが遊覽バスコース選定のため觀光協會準備委員、市政記者俱樂部員その他の一行は新京交通會社案內で二十九日午後零時三十分ビューロー二階に集合の上試乘會を催すことゝなつた

帝都の酷暑

無風三十四度

【東京國通】こゝ數日來連日燒きつける太陽に水銀柱け昇る一方で全日本が苦熱にあえいでゐるが、殊に東京一帶は熱湯を浴びてゐるやうな物凄い有樣だ、二十七日は朝來無風三十四度の酷暑に市民はスツカリうだつてしまひ海に山に逃避する者數十萬、鐵道省や郊外電車は輸送に汗ダクとなつてゐる、湘南房州海岸は殺到する人魚でゴツタ返し氷屋と共にホクホクである 氣象臺ではまだまだ暑さはこれからとの御宣託で水道は雨が降らない限り餘すところ一週間しか保たぬといふ心細さである

富士山頂 有史以來の人出

【吉田國通】本格的登山シーズンに入つた富士山は快晴續きに惠まれ登山者の目白押しで廿五、六兩日の登山者は實に一萬七千八百六十名の多數に達し流石の富士山上も人をもつて埋まり八合目以上の山越は物資不足の騷ぎをしたが此の夏はもとより登山始つての盛況と言はれてゐる、山開き以來同日迄の登山者は三萬六千八百十四名で前年より約一萬人近い增加を示し其の中三千五百五十八名は富士登山に新傾向を見せてゐる、この分なら少くも本年は五萬人以上の登山者をみる模樣である

クイン・メリー號 大西洋橫斷 新記錄

【ニューヨーク二十七日發國通】英國キューナードホワイトスター會社の巨船クインメリー號は廿七日午前ニューヨーク港に入港したが、シエルブールからニューヨーク港外アンブローズ燈臺までの所要時間四日八時間三十七分で、昨年六月フランス汽船ノルマンディ號の樹立した四日十一時四十二分の記錄を三時間五分短縮し、大西洋橫斷世界新記錄を樹立した

橫山地事副所長 天津へ榮轉！

後任は鯉沼兵士郎氏を起用

新京地方事務所副所長橫山重起氏は二十七日附天津事務所大同出張所長に榮轉不日出發赴任することゝなつた、尙後任は同地事地方係長鯉沼兵士郎氏が襲ふことゝなつた、因に橫山氏は昭和十年十月二十八日本社總務部文書課涉外係主任から前副所長神崎氏の後を襲つて副所長となり爾來武田所長のよき女房役として附屬地移轉問題其他重要問題に携はり偉大なる足跡をのこしてゐる

鯉沼氏の經歷

橫山重起氏の後を襲つて副所長の椅子に座つた鯉沼兵士郎氏は大正十二年の早大出身十三年滿鐵入社爾來トン／＼拍子に累進遂に今日の重要位置をかち得た好運兒で、附屬地移讓を目睫にひかへ同氏の手腕は各方面から多大の期待をかけられてゐる、地方係長の室を訪ふと例の調子で

附屬地移讓といふ重大問題を控へてゐるので重々責任を感じてゐます、及ばずながら全力を盡す覺悟です何分よろしく

とあとは冗談にまぎらしてゐた

果然！人氣を呼ぶ 王道夏季大學

成可く早く申込み下さい

協和會、市公署主催の第二回王道夏季大學は發表以來各方面から續々申込みあり非常な人氣を博してゐるが、收容人員は會場の都合上申込順各五百名に限られてゐるので、希望者はこの際至急申込まれたいとのことで終了後講師を中心とする受講者の座談會も開催される

日時　八月三、四、五の三日

會場　新京商業學校（日人）

なほ既に申込濟の向きは市公署において聽講券を受取られたいと

山岡本部隊の討匪

【ハルビン國通】山岡本部隊麾下部隊討匪狀況左の如し

一、山岡部隊は廿一日午前七時十八分木蘭縣白木河に於て福山匪六十を攻擊し堅固なる土壁を利用して抵抗する匪賊と交戰十三時間にして之を東南に擊退した、匪賊の損害遺棄死體八、捕虜三、我方損害なし

二、山田部隊は十七日午後三時四十五分常縣沙河東方八キロ大鍋魁附近に於て匪首文和の率ゐる約廿五の匪と交戰、之を山林中に擊退した、匪賊の損害遺棄死體六、鹵獲品三八式步兵銃一、彈藥百七十五、拳銃一、彈藥三、我方に損害なし

櫻井畫伯個展

故黑田清輝畫伯門下櫻井二畫伯の小品個人展覽會が大達總務廳長、羅監察院長等日滿名士の後援を得て八月一日より三日間に亘り毎日朝九時より夜九時まで記念公會堂において開催される

同畫伯は文展以來官展に入選すること十餘回、現在帝展系の逸足として知られ今回熱河方面の旅行を終へて數日前來京、その收穫の一端を展覽するものである

齋氏放送 オリムピックに就て

世界の視聽をあつめてゐる第十一回オリンピックはいよ／＼八月一日から獨逸の國都伯林で開始されるがかつてオリンピックに數回出場し日本のため萬丈の氣を吐き今尙ほ十種競技の日本記錄を保持する滿鐵新京地方事務所社會係囑託齋辰雄氏は三十日三十一日兩日に亘り新京放送局から"オリンピックに就て"放送をなすことになつた

青島中學 安中を破る

中等野球豫選

【奉天國通】中等學校野球大會滿洲豫選第三日安東中學對青島中學は廿七日午後三時七分から國際球場で安中先攻で開戰、十三A對六で青島中學大勝、滿洲代表と決定、閉戰五時卅分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
安	1	0	0	0	0	0	0	0	5	0	6
青	1	0	5	0	0	0	6	1	0	A	13A

13A—6

街の話題

さわや開店

大和通りカフエー箱根筋向にお酒と御食事の店さわやが開店した大衆的の食堂として好評である

あす（廿九日）

▲簡閱點呼、午前八時、新京駐屯步兵聯隊
▲材木商座談會、午後一時、中銀俱樂部
▲實業廳長會議第三日
▲第五回司法會議第二日、軍人會館
▲早大軍體育講習第二日、午後二時—五時西公園運動場
▲旅順見學旅行團出發、午後十時
▲淺田家一行萬歲第二日、午後六時、公會堂

今晚の主なる演藝放送

▲七・〇〇室內樂「MTFYサロンオーケストラ」（哈爾濱）▲七・三〇詩の朗讀—大阪桃谷演奏所より中繼大阪ラヂオオーケストラ太田綾子▲七五〇講談（東京）大島伯鶴

天氣と氣溫

明日の天氣　南西の風曇驟雨模樣後晴
日の出　前四時二十三分
日の入　後七時七分
月の出　後三時十二分
月の入　前　時
けふの氣溫　最高三〇度一　最低一九度八

盛夏三題（一）

今年もいよいよ本格的の暑さに向ひました。この夏はどうしてお暮しなさいますか、各方面について伺つて見ました

……お尋ね……

1、この夏はどうしてお暮し遊ばされますか

2、滿洲の避暑地としては何處が一番よいでせうか

3、何か適當な銷夏法でもないものでせうか

○新京海友會會長 岩坂李三郎

一、國運の盛衰に關する在鄉軍人の簡閱點呼に連日參會この重大行事に微力を捧げたいと思ふ

二、避暑等考へたこともなく從つて適當の場所も思ひ當らず

三、國防の第一線に立つて寒暑の別なく涙ぐましく御奮鬪を續け居られる皇軍將士各位の御勞苦を御察しすることが唯一の銷夏法と思ふ

○關東軍 坂西一良

一、東奔西走寸暇なきため自然飛行機で飛びま 內際を見て大連へ歸り す、從つて凉しきこと此上もありません

二、北滿の花畑で「キャンプ」するが一番好いでせう

三、右二方法が最適です

○記念公會堂書記長 眞殿星麿

一、私共の仕事に夏も冬もありません、唯その暑中休暇中の子供達と海へでも行つて見たいと思つてゐます。

二、夏家河子が一番です、朝五時頃砂濱へ出で沖から戻つて來る漁船を待ち受け生きてゐる魚を買つて、バンガローで煮て食べる味は忘れられません

三、何んと言つても仕事の忙しいが最上の銷夏法です

何か適當な銷夏法は？ 在京の名士に聽く

○滿洲國新民社 瀧田憲治

一、短かい滿洲國の夏を朝に晚に享樂したいと思つて居ます。私は四季の內で夏が一番うれしいです。

二、避暑地的俗話俗臭のない左記二ヶ處を紹介いたします。

海ならば老虎灘から舟で二十分ばかりの處にある小さい滿人の漁師部落。

內地高原の山中のやうな幽すいな氣分を味ひたいときは吉林松花江對岸の敎會部落。

三、すべての苦惱は、のがれようとする時に追つて來るやうですから、暑さにも追はれずに、突進してゆくことです。無階級には之れより外に銷夏法はありません。

×…×…×

新京映畫界上半期決算

(二) 豐樂のクリーニング映畫

第四週以下一月中におけるプロは、帝都にジヨセフイン・ベイカーの「タムタム姫」グレース・ムーアの「歌の翼」ジーン・パーカーの「シーコーヤ」スペンサー・トレッシーの「カーニバル」天然色映畫「クカラチヤ」等洋畫に見るべきもの多く、長春座は「天保安兵衛」「戀愛豪華版」の併立に六日間を持たせて新京映畫興行日數の標準を一歩延長せしめ月末には「虚榮の市」を封切つて氣をはき、此の映畫に對しては封切に先立つて新京最初の試みとして有料試寫會を開催して好評を博した新京キネマは「大菩薩」以下の日活プロに聊か魅力薄く、これが補強策として「春の調べ」「劍の伊達男」「假面の男」「ドンQ」等洋畫を張つたが何れも地味で見榮えがせず、只一本大作として内地未封切の「戰ふ巨象」を封切り、此處としては隨分と思ひ切つた離れ業であつたのだが寫眞は傳記ものらしい雄大さに缺け客受け香しからず、此の時の添ものとして「荒木又右衛門」「仁俠やくざ節」等のクリーニング映畫が揚つたのは少しいぢらしい感じを與へるものであつた。

一方、豐樂劇場にも第四週「夕暮の歌」「都會の怪異七時〇三分」を轉機として「女優奈々子の裁判」「疾風影法師」「紺屋高尾」「俺は水兵」「理想境の禿頭」等のクリーニング映畫又はいかゞはしきトーキー作品氾濫し、新品ではパラマウントの「名を失へる男」「ピストルと音樂」JOの「かぐや姫」三本を封切つたに過ぎず全滿第一を誇る劇場が苦境を切り拔ける爲に見榮も外聞も捨てた悲惨なといふよりその殺無沙羅なくそ度胸に皆等しく啞然としたものであるが、これで寧ろ客足は増えたといふのだから、興行といふものは恐ろしいものであるといふ以外に何んとも評すべき言葉が見當らなかつたのである。立派な建物を有してゐるだけに胡魔化しの利いた點、足場上のハンデキヤツプを差ツ引いてみても、此安全第一主義の經營方針は老獪を極めたものと言ひ得やう

二月霜枯れの月に入つたが此の月も相變らず强力一點張りで押通したのが帝都キネマで第四週には「ターザンの新冒險」が高田プロ「ふるさとの歌」千惠プロ「京洛淺春譜」の二本と組んで出で此の月の人氣を浚つて了つた「ターザン」は「復活」と組んで次週に續映され結局一週間の上映を見た譯であるが、これはターザン映畫の人氣からして當然のことであらう、新興系プロとして此の月に「大尉の娘」「大閤記」の水準作品が二本あつたことは珍らしい現象であつたが、前者は宣傳の割に客受けは良くなかつた洋畫は前記以外にメトロの「彩られし女性」「ダビド物語」コロムビアの佳作「俺は善人だ」これに「泣笑ひ千法札」の四本あつたが「囀く白鳥」と組んだ「彩られし女性」がやゝ良かつたぐらゐで他は餘り香しい成績を擧げなかつた。帝都キネマの押しの手に對して長春座は堅實なプロを組んで上旬に「痴人の愛」「男の敵」等洋畫に見るべきものをあげて客足を詰め下旬は「雪之丞變化解決篇」が第一、二篇に引き續く人氣を煽り、之に「與様借用書」「ゴールドディガース三六年」の二本を配した此の週において新京最初の七日間興行が實現された。

一方新京キネマは「怪盗白頭巾後篇」「富士の白雪」等を除いて日活系プロにも目覺しいものがなく、洋畫では「フランケンシュタインの花嫁」「鐵腕騎士」「猛虎ターザン」「喰ふか喰はれるか」等専ら俗受けを狙つたもののみで、この中「猛虎ターザン」は帝都の「ターザン」とカチ合はされてお客を混亂せしめ、他人の褌で見事に角力をとつてのけた。

豐樂劇場には引續いて二番線級以下の寫眞が氾濫したが上旬には「餓飢大將」「不思議の國のアリス」「ベビイお目見得」等パラマウント、フォックスの作品があがり、下旬には「靖國神社の女神」が「さらば海軍兵學校」と組んで國防婦人會其他の後援によつて久方振りに活況を呈した新聞記事を利用した宣傳が注目を惹いたのも此時であつた

▽▽魔像△△

新興阪妻映畫、林不忘原作小説の映畫化、荒井公の脚色、石上純の監督によるこれ又無聲映畫時代の評判作の蒸し返し、新參者よと、武士として耐え難い恥辱を受けた神尾喬之助が、藩士十六人に對して復讐を宣誓するや、玆に喬之助と瓜二つの容貌をもつ無頼漢右近と稱する劍鬼あり、喬之助に應援して次々と十八の藩士の首級を擧げてゆく、阪妻の二役に歌川八重子、小原三千代、松本泰輔、岡田喜久也等が熱演する、キャメラは永井政次、帝都キネマ三十日封切、寫眞は阪妻

一本刀土俵入　あすからの豐樂、新キネ

豐樂劇場並に新京キネマ二十九日よりの番組は左の如く日活、東發、RKOを配した三本立編成である

▽日活東京「戀愛と結婚の書　戀愛篇」菊池寛原作小説の映畫化、阿部豐が「緑の地平線」に次いで監督する作品である、脚色は小森徹也、荒牧芳郎、鈴木紀子の協同になり、西條エリ子、市川春代、星玲子、花柳小菊を配して戀愛と結婚道徳を説いた異色篇、主役を繞つて中田弘二、小杉勇、島耕二、杉狂兒、村田宏壽、瀧見明凡太郎、澤村貞子、花久子等が助演、キャメラは碧川道夫の擔當

▽東京發聲「一本刀土俵入」は東發第一回時代劇トーキーとして重宗務の監督作品、横綱の土俵入りを夢みて取り的となつたが、行末の見込みなしと親分から見離された駒形茂兵衛が我孫子屋の姐さんから受けた恩義を描いた長谷川伸の原作戲曲は既に有名過ぎる、今度は八田尚之の脚本により藤井貢、山本禮三郎、山口勇、逢初夢子のキャスト、千惠藏もやつた、長二郎もやつた、お手本はあるが、あるだけに却つて危懼される、キャメラは持田米彦の擔當である

▽RKO「頓珍外交ゼネバ行」バート・フイーラー、ロバート・ウルゼイ二人組の主演する喜劇でウイリアム・サイターの監督作品

雜音

「魔像」「一本刀土俵入」など、無聲映畫時代の蒸し返しものが登場する、新味のない企劃をかつぎ廻はらねばならぬ映畫館も氣毒なことである▼公會堂の「五色會」と帝都キネマの「笑ひの王國」とがカチ合ふ「笑ひの王國」はキネマ旬報あたりで紹介されてはゐるが、一般にはそれ程知られてゐない、宣傳に大分頭を痛めてゐるやうであるが、とに角「五色會」にしろ「笑ひの王國」にしろ先づ出來るだけ料金を安くすることが必要だし、帝都では若い人達を目標におかねばならぬだけに高い料金では成功するまい▼「浮かれ姫君」を見ると流石にヴアンダイクもオペレツタものは苦手と見える、マクドナルドも見榮えせず、ネルソン・エデイがいゝ氣持で唄つてゐる▼「花大人」は凡作、どうも日本映畫のかういふものはあさましい、「ボンベイ最後の日」の見せもの的な興味も見なれると徒らに空々しい

蘇子増産に關聯し販路擴張策要望

米國等課税に根本對策あれど

【ハルピン國通】滿洲國政府の北滿に於る蘇子の大增産計畫が報ぜられたが、之に就き當地業者間の意見を綜合すれば左の如くである

蘇子の增産計畫は或は本年度の北滿小麥の作柄が收穫季を控へて降雨過多のため不良を確實視されてゐるのが、斯かる場合に備へる目的の下に樹てられた計畫ではないかとも推測される、又大豆作の輪作上有效であるからそこに着目せられたものでもあらう、蓋し蘇子の新販路開拓の必至が叫ばれてゐる刻下の情勢よりするも根本方針としての增産は至當である

米國の蘇子油消費税賦課問題の成行に就ては滿洲國政府側は一時的のものと見て樂觀してゐるかのやうであるが、世界各國とも税收の増大を企圖して居る現狀と先年米國の大豆輸入税實施の事實に徵するも一時的の課税とのみ斷ずるは早計に失しはしまいか、相當根據あるものとして對策を講ずるのが妥當の樣に考へられる、消費税賦課後の蘇子油の米國に於ける消費力に就ては同國製油業者に重税の負擔が充分あれば問題はないが、それとて産地價格の下落を織込んだ上での事であり從つて産地側は可成りの苦境に立つ事を否定出來ぬ

滿洲國政府の增産計畫が右の事實に目を覆はず而も猶且つ樂觀し得るとするなるならば滿洲國政府、農民當業者に取り蘇子の前途の爲め洵に幸ひである、指導的立場に在る滿洲國政府當局は、米國のみを需要先として頼らず積極的に歐洲諸國への販路開拓に努めることも重工業用品としての蘇子油の使途の擴大、肥料としてのみならず飼料としての蘇子粕の用途開發等諸多の點に關しても調査研究の用意あるものと考へられ決して無成算の增産計畫に非ざるを信ずるがいふまでもなく一國産業貿易上至大の關繫ある這般の計劃に就ては十全の考慮を拂はれねばならぬ

なほ增産計劃に伴ひ混保の實施大連取引所に於る工場等が企てられてゐるやうであるが蘇子は大豆高粱等と異り含油量多きため乾燥し難いことゝ大連市場に製油業者少なきこと等に依り實現性に乏しいと思はれる

滿洲石油 一千萬圓に增資

滿洲石油會社では來月二十日頃第二回定時株主總會を開催當期の事業報告、並に利益金處分案を決定、同時に增資案を正式決定する筈である

同社の資本金は五百萬圓(全額拂込み)を更に五百萬圓增資し一千萬圓となし新株は半額拂込みであるが、これによつて得る二百五十萬圓は主として借入金の支拂に充當する筈

鋼材に代り 鋼管需要旺盛

滿洲に於ける鋼材の需要を見るに大連方面の如き昨年に比してうんと減少してゐる、新京は殆んど建築物が立ち揃つて新規の需要はあまり期待出來ぬ然し鋼管の方は從來ロシヤ式ペーチカが用ひられたものが漸次煖房用に代りつつあるから需要は仲々旺盛である

新京取引所に於ける先週取引概況

大豆稍波瀾あり高粱高値

鈔票建混保大豆 先物 週初二十日七月限七圓六十三錢八月限七圓六十六錢 十一月限五圓九十三錢と各限共五、六錢方上放れて立會つたが、北滿の水害に依る鐵道の被害甚大で復舊延引を報ぜられたため品薄のところへ出廻澁滯の懸念加はつて俄然强調同日七月限七圓七十四錢と奔騰を演じ、翌二十一日は内地株式大瓦落の入報にも拘らず七圓七十七錢と續騰を見るに至つた然るに週央に至るや水禍の北滿は天候回復を傳へられ旱魃禍の南滿には豪雨の訪ふるあり全滿を通じて天候を好感二十二日には七月限七圓五十二錢と崩落を見るに至つたが此の邊り漸く鐵道不通に依る出廻澁滯の影響如實に現はれ二十三日の如き埠頭出廻高六車と云ふ不勢を眺めて相場は再び騰勢に轉じ、二十三日七月限七圓七十二錢、二十四日七圓七十五錢と週初の高値近り迄引戾したが、週末二十五日は一般に氣乘薄く七月限七圓六十五錢、八月限七圓六十二錢、九月限七圓十五錢、十一月限五圓六十八錢と歛調裡に越週した

本週總出來高 六百十四車 一日平均 百二車

鈔票建普通大豆 出來不申

國幣建混保大豆 出來不申

國幣建普通大豆 出來不申

鈔票建高粱 先物 週初二十日七月限三圓四十七錢、八月限三圓五十三錢と立會つたが、現物在庫薄のところ受渡期日切迫のため乘替商内旺盛にして二十一日七月限三圓六十六錢、八月限三圓七十一錢と本年中の最高値を示現するに至つた、後七月限三圓六十錢揚みに保合つたが、週末二十五日は新規賣物嵩んで七月限三圓五十一錢、八月限三圓五十八錢と歛調裡に越週した。

本週總出來高 百二十六車 一日平均 二十一車

國幣建高粱 先物 出來不申 現物 出來高 五車 高値十二圓八十錢 安値十二圓五十錢

鈔票對金票 出來不申

日本羊毛商 滿洲品に着目

【錦州國通】曩に日本政府が對濠洲通商擁護法の發動をなして以來内地羊毛業者の目は齊しく滿蒙の新天地に注がれるに至つたが、大阪の羊毛貿易商松島商會では滿洲に稲垣調査員を派遣同氏は去る廿三日來錦し、連日錦州省公署實業廳その他各機關を訪れて實情を聽取しつゝあるが、更に廿六日錦州を中心に各地の當業者を訪問して生産過程産出量、品質その他につき詳細なる調査をなすところあつた、右調査の結果により將來錦州省の家畜飼育奬勵、質改良に相當考慮が拂はれるに至るべく國産發展の上から注目に値するものがある

滿洲國財政金融の政策推移の跡(下)

産業發達の基礎工作成る

(二)租税

舊政權時代の租税制度は其の封建的政治機構の多元性の結果複雜多岐を極め且其の放漫なる政費を賄ふ爲に苛斂誅求を事とし、課税負擔の適正衡平は毫も顧慮せらるる所なく、二重課税の如きも當然のこととして怪しまざる狀態に在つた。而も租税負擔の大部分は地方農民の負ふ所となり爲に農民は貨幣價値の暴落に基く搾取と不合理な課税に依る二重搾取に依て絕davの害に呻吟したのである。

是に於て政府は建國後民福の增進乃至産業經濟上の見地より税制の全國的統一、租税體系の合理化を企劃し以て負擔の輕減公平化を圖り、他方税收確保を期し徵税機關の整理統制に力を注ぎ、今日に於ては略々一應の整理改善の實を擧げたのである

(三)通貨金融

舊政權時代に於て通貨制度の混亂其の極に達し産業の發達を阻害し國民經濟を壓迫しつつあつた事は既に一言したが、政府は建國に當り、幣制の統一、幣價安定の最も急務なるを認め、先づ當時發行された多種多樣の紙幣の回收を爲すと共に發券銀行の統制を行ひ、中央銀行を創立して唯一の發券銀行たらしめ、同時に貨幣法を制定して貨幣の單位を明瞭ならしめ發行券を統一し以て幣制の基礎を確立した。康德元年六月に始まる米國の銀買上政策の影響に依り銀紙幣の間に開きを生ずるや直ちに銀を離脫して管理通貨を强行し又爲替管理を實施して資本の逃避を防止し更に進んで國幣の金圓に對する等價維持を圖る等凡ゆる角度より貨幣價値の安定に努め以て國幣に對する内外の信用を高めるべく努力して來たのである

又金融機關に付て新たに銀行法を制定して之が統制を圖ると共に之を指導誘掖して其の内容を改善充實せしめ以て其の機能を遺憾なく發揮せしめる方策を講じ、更に從來低利にして經營確實なる庶民金融機關を欠如せるを以て、之を擴充する爲、全國各地に金融合作社を設置し、自力更正、相互扶助を根本精神とする協同組織とし、中小農商工業者の更正發達に資する方策をとつたのである。

以上建國以後今日に至る迄四ケ年に亘る財政政策の概要を述べたのであるが、要するに今日迄の政策は滿洲産業經濟の今後の發達を齎す爲に不可缺の基礎工作であつたのである。而て幸ひ税制の整理統一幣制の確立、金融機關の統制等の大業も官民一致の努力並に友邦日本の絕大なる支援に依て之を完成し、産業の開發を阻害し國民經濟を壓迫しつつあつた舊時代の諸制度は其の跡を斷つに至つた、今日殘された問題は此の基礎工作の上に資本技術を導入し積極的に新産業の開發を圖ると共に萎靡沈滯せる舊産業を更生せしめ以て滿洲三千萬民衆の福祉の增進に努力する事である、之が即ち滿洲國明日の財政政策であらねばならない

土建ニュース

▲決定工事 ●營繕需品局

▲奉天小東關郵局新築工事 落札 四千四百八十五圓 志木土木 / 間瀨組 / 岳南組 / 油井工務所 / 田中組

▲瀋陽監獄新築工事 落札 一萬三千三百圓 福井高梨 / 草場組 / 長谷川工務所 / 森本組 / 大同組 / 福昌公司

▲延吉觀象臺廳舍及其他新築工事 落札 一萬五千七百圓 京城阿川組 / 中橋組 / 前田組 / 長谷川工務所 / 鹿島組

▲錦縣發電所新築工事 ●電業公司 落札 三萬三千五百圓 三田組 / 大同組 / 今原組 / 大林組

▲新京屠宰有限公司本館新築工事 ●市政公署 豫告工事

▲決定工事 ●哈爾濱鐵路局

▲哈爾濱總站に站貨物構内防火施設其他工事 落札 一萬四千二百四十圓 長谷川工務所 / 眞田工務所 / 長谷川組 / 鐵道工業

▲一面段機務職場增築工事 落札 二千七百圓 鈴木組 / 志岐土木 / 間組

▲龍鎭站送水管布設工事(草場、西本、肥島辭退す) 落札 八千九百七十二圓 眞田工務所 / 吉川組 / 長谷川工務所

▲賓北線克音河東邊北警務分所新築工事正北村外二保線工區詰所新築工事

▲水運局通河自動車營業所新築工事 示談 三千七百七十二圓八十錢 河村組

▲南崗及傳家甸一部配水鐵管布設工事 ●哈爾濱市公署 落札 三千七百二十五圓 大同組 / 葛井組 / 伊賀原組 / 田中組 / 岡組 / 吉川組 / 眞田工務所 / 北陸組

▲正陽河築堤補修工事 ●國道局 落札 二千五百圓 高岡組 / 長谷川工務所 / 大同組 / 鐵道工業 / 清水組

▲小嶺三道河子間一〇一六K五八三M橋梁改築工事外一件 ●哈爾濱鐵路局 長谷川組 / 伊賀原組 / 今井組 / 新京阿川組 / 三田組

▲綏分河自動車營業所車庫修理場新築工事 落札 一萬一千三百圓 葛井組 / 吉川組 / 志岐土木 / 高岡組 / 池内市川組 / 榊谷組 / 大同組

▲京濱顧鄉式一流家王嵐間七三三〇米外一ヶ所信號場其の他新築工事 落札 七千百四十五圓 伊賀原組 / 伊賀原組 / 河村組 / 井上組 / 葛井組 / 東亞土木

▲安達自警村建造物新築工事 落札 五千六百六十圓 吉川組 / 辰村組 / 西本組 / 寺改組

▲三果樹機關庫增築工事 落札 二萬九千七百五十圓 間組 / 福井組 / 福昌組 / 三田組 / 大倉土木 / 高岡組

▲哈爾濱接收局宅内部浴室便所取付工事 落札 二千二百八十二圓 伊賀原組 / 井上組 / 鹿島組 / 河村組

落札 一萬二千四百圓 鹿島組 / 間組 / 草場組 / 葛井組 / 志木土木

▲京濱線米砂子站給水井戸新設工事 落札 九千二百圓 眞田工務所 / 淺野物産

▲八區站保税貨物倉庫税關詰所新築其の他の工事 落札 一萬八百四十五圓 河村組 / 大同組

大倉土木 / 飛島組 / 伊賀原組 / 草場組

長春酒

租税徴收原則の要點は、詮ずるところ公平で、便宜で、徴税費が多くかからず、しかも實收入が多いやうに税を組立てることであるとされてゐる▲それにはいはゆる大衆課税が都合よくあてはめられると考へられる阿部賢一氏はその前に考ふべき事として、世間でよく各國の一人宛の税負擔を比較してわが國民にまだ豐富な擔税力があるとなす見解に反對してゐる、すなはちさうした論者の取り上げる英米佛などの國民は所得が日本のそれより遙かに大であり、重い税を掛けられてもその殘餘は一般的になほ人間的生活をなすに足る、これ等の國に比較して生活自體が概して低いわが國民について言へば僅かの課税でも非常に重く響く、と▲これは明らかに大衆課税を非とする一論據となるもの、しかもその方向に事態が進まざるを得ぬとすれば非常時は暗欝である

商況欄(七月廿八日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 一九片一六分九
同先限 一九片一六分九
紐育銀塊 四四仙四分三
孟買銀塊 四八留廿四分三
米英爲替 五弗一仙八分七
米日爲替 二九弗三三仙
米支爲替 三〇弗二五
英日爲替 一志二片三分一
英支爲替 一志三片三分
アナコンダ 三九弗八分三
スチール 六七弗二分一
印日爲替 七七留比八分三

▲米棉 現物 一三仙二三 / 十月限 一二仙四三 / 十二月限 一二仙三四 / 一月限 一二仙三七 / 三月限 一二仙三六 / 五月限 一二仙三二 / 七月限 一二仙三二

▲印棉 ブローチ 二三四留比 / オームラ 二〇二留比 / ベンゴール 一六三留比

廣澤醫院 外科・一般・花柳病科 肛門病科・入院・夜間診療 ドクトル廣沢德民

金銀市況

▲市俄古小麥 七月限 一弗〇四仙一分一 / 九月限 一弗〇四仙八分七 / 十二月限 一弗〇五仙二分一

▲カルカッタ麻袋 寄 二一留比八分一 / 後場 一九留比一六分一

●上海標金 寄 一二二・五〇

爲替相場

●大連鈔票銀大洋 現物 不申

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 買賣 一〇三、〇〇 / 第二回 買賣 一〇三、二五

▲倫敦向 第一回 買賣 一志二片一六分七 / 第二回 買賣 / 第三回 買賣

▲紐育向 第一回 買賣 三〇弗一六分三 / 第二回 買賣 / 第三回 買賣

▲大連爲替 ▲上海向 一〇三、二〇 / 一〇三、二二五

高級酒 滿洲櫻

各地株式市況

▲東京株式(短期) ▲大阪株式(短期) ▲大連株式(短期) ▲奉天株式(短期)

▲各地商品市況 ▲大阪棉糸

新京取引所市況

(七月廿八日前場) 現物(一石値段)

●大連大豆 ●同 豆粕 ●同 高粱 ●哈爾濱大豆 ●同 小麥 ●神戸 豆粕

各地特産市況

▲大阪棉花 ▲大阪人絹

七曜 月六 廿月 九十 日一日 水曜 壬子 佛滅 執 箕宿

●一白の人 利己主義に流るゝ時は人の親みを失ふべし 甲と丁と戊が吉

●二黑の人 元氣十分なれば萬の事通達すべき吉日なり 巳と辛と癸が吉

●三碧の人 英氣を現す時は不利に陷る守成が寧ろ安全 甲と丁と辛が吉

●四綠の人 先へ先へと急ぎ過ぎて跡の始末の付かぬ日 甲と丁と庚が吉

●五黃の人 氣を大きく持ち淸濁倂せ呑む雅量ありたし 辛と亥と癸が吉

●六白の人 障碍ありとも其に撓まず徐々と進むべき日 巳と丙と丁が吉

●七赤の人 小さく企てし事も生涯の基礎となるべき日 辛と壬と癸が吉

●八白の人 施し置きたる德が今日に至り廻り來るべし 巳と癸と艮が吉

●九紫の人 半ば手中に入りたる物も中途逃げ去る注意 甲と巳と庚が吉

長春座 卅日公開七日間 階下 一圓

紅屋蝙蝠		1,24	6,2、
浪華悲歌		2,52	7,48
海賊ブラツト	11,30	4,22	9,17

正午まで御入場者は各等八十錢均一 土曜・日曜 午前十時開映 電話 3・3134・3・5766

新京キネマ 七月廿九日より八月二日まで 階下 八十錢

	第一回	第二回	第三回
東日大毎ニユース		2,45	6,44
頓珍外交ゼネバ行		3,08	7,07
戀愛と結婚の書	12,10	4,09	8,08
一本刀土俵入り	1,22	5,21	9,20 10,39終

電話 3・2068

帝都キネマ 二十五日より二十九日まで 料金 八十錢

新月深川祭		12,23 1,37	5,44 6,58
聖處女		1,40 3,27	7,01 8,48
浮かれ姫君		3,43 5,28	9,04 10,49
ニユース	12,10 12,20	5,31 5,41	

電話 2・1236・2・1405

豐樂劇場 七月廿九日より八月二日まで 階下 八十錢

	第一回	第二回	第三回
一本刀土俵入り		2,46	6,45
東日大毎ニユース	12,10	4,09	8,08
頓珍外交ゼネバ行	12,33	4,32	8,31
戀愛と結婚の書	1,24	5,33	9,32 10,40終

電話 2・1445・2・1585

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
定價 前金 …
廣告料 …
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二二二五 營業局專用(3)二三〇〇
發行人 十河 …
編輯人 …本 …
印刷人 水 … 門之介

來る八月一日から連京線のダイヤ復歸

三ケ月に亘る難工事終る

發着時刻に御注意

去る四月十日から七月三十一日までを期し連京間鐵道路線の路盤補强工事並びに橋梁架換へによる除行運轉から新京驛における上下特急あじあの發着時刻に變更を見て今日に至つたが豫定通り七月三十一日を以て右工事も漸く竣成したのでいよ〳〵來る八月一日より從來のダイヤに復歸することゝなつた、復活したあじあ並びに一部中間驛に限り變更あつた南滿各列車(二十九、三十、百四十一、百四十二)の八月一日よりの發着時刻は次の通りである、括弧内は復歸時刻

▲下りあじあ(ハルビン行十一列車)
新京驛着(午後五時三十分) 同發(午後五時四十分)
同 五時四十三分 同五時四十分

▲上りあじあ(大連行十二列車)
新京驛着(午後一時五十分) 同發(午後二時)

同 一時三十七分 同 一時四十七分

▲營口、新京間二十九列車(四平街—公主嶺間)
四平街着 同 發
午後三時三十一分 三時三十五分
公主嶺着 同 發
午後五時十四分 同五時十七分

▲新京、營口間三十列車(遼陽—鞍山間)
遼陽着 同 發
午後五時五十二分 同 五時五十五分
鞍山着 同 發
午後六時二十九分 同 六時三十一分

▲奉天、四平街間百四十一列車(鐵嶺—双廟子間)
鐵嶺着 同 發
午後二時十分 同 二時四十八分
双廟子着 同 發
午後四時四十五分 同 四時五十五分

▲四平街、奉天間百四十二列車(開原—鐵嶺間)
開原着 同 發
午後三時四十三分 同 三時四十六分
鐵嶺着 同 發
午後四時三十二分 同 五時二分

陸軍八月異動内命發せらる

航空兵團長も新任さる

【東京國通】陸軍八月定期異動に關しては肅軍を重大使命とする寺内陸相就任後最初の本格的人事であり、且つは陸軍省の人事行政權が强化され三長官の議を經ずして陸軍省獨自の見解を以て一元的に行はれる人事行政であるため部内外の注目するところとなつて居たが、寺内陸相は愼重に異動案を作成、廿四日參内、内奏御裁可を仰ぎ廿八日内命を發し八月一日正式發令をみることゝなつた、主なる進級異動は左の如くである

進級

任騎兵大尉(各通)
騎兵中尉 李鍵公
陸軍士官學校馬術教官
騎兵中尉 恒德王
騎兵第一聯隊附

轉補

補野戰重砲兵第八聯隊附
砲兵中尉 李鍝公
補陸軍大學校研究部主事
野砲兵第一聯隊附
騎兵大尉 春仁王
陸軍騎兵學校研究部主事

進級

任陸軍大將
技術本部長 岸本綾夫
少將 藤田進
同 周山滿藏
同 小笠原數夫
同 桑木崇明

任陸軍中將(各通)
第四師團軍醫部長
軍醫監 法貴六郎
關東軍々醫部長
同 石黑大介
第十四師團軍醫部長
同 藤懸廣

任軍醫總監(各通)
陸軍々醫學校軍醫部員
藥劑監 松南千壽

任藥劑總監
▲歩兵大佐、沼田德重▲同、片山理一郎▲同、北原一視▲同、秋山謙太郎▲同、中井良太郎▲同、館余惣▲同、森本義一▲同、淺野嘉一▲同、草場辰巳▲同、櫻井正信▲同、桑名照武▲同、國崎登▲同、金子定一▲同、石原常太郎▲同、田惠▲同、山田梅二▲騎兵大佐、吉佐、武雄清吾▲同、平田健吉▲砲兵大次郎▲同、八木鐵郎▲同、湯淺榮玉淸▲同、大塚信照▲同、兒太田勝海▲同、武司於蒐二▲同、木村兵太郎▲同、坂西平八▲同五郎▲同、古野縫之助▲航空大佐、堀耕太郎▲同、長澤賢二郎▲同、河内權來島磯治▲同、井下忠助▲輜重兵大佐

任陸軍少將(各通)
▲一等主計正、鹿野澄▲同、大内球三郎▲同、古野好武▲第十二師團經理部長同、十川登

任主計監(各通)
▲一等軍醫正、武内三千春▲同、水野正

任軍醫(各通)
▲東京第一衛戍病院附兼第一師團軍醫部員一等藥劑正、北川順▲同一等藥劑正、中山雄次

任藥劑監(各通)
第十二師團獸醫部長
一等獸醫正 橋本庄太郎

任獸醫監

轉補

參謀本部附
中將 杉山元
補教育總監
兼軍事參議官
科學研究所長 中將 久村種樹
補技術本部長
陸軍省兵器局長 中將 多田禮吉
補科學研究所長
臺灣軍司令官 中將 柳川平助
補臺灣軍司令官
航空本部長 中將 畑俊六
參謀本部附被仰付
補航空本部長
陸軍省兵器局長 少將 木村兵太郎
補陸軍省兵器局長
航空本部附 中將 古莊幹郎
補航空本部長
兵器本廠附 中將 今井清
補第四師團長
砲工學校長 中將 永持源次
補造兵廠長官
技術本部附 中將 弘岡好忠

補陸軍大學研究部主事
野戰重砲兵第四旅團長 少將 藤江惠輔
補○○附
重砲兵學校研究部主事 少將 湯淺榮次郎
補野戰重砲兵第四旅團長
少將 中井良太郎
補歩兵第十四旅團長
第三旅團長 少將 鎌田正信
參謀本部附被仰付 少將 石田保秀
補騎兵第三旅團長 少將 森本義一
補歩兵第四旅團長
科學研究所附 少將 香積見弱
補航空本廠長
技術本部第三部長 少將 小須田勝造
補技術本部第一部長 少將 大塚信照
補技術本部第三部長 少將 河内穰五郎
補造兵廠火工廠長 少將 館余惣
補歩兵第廿七旅團長
第一師團司令部附 少將 舞傳男
補歩兵第廿二旅團長
鎭海灣要塞司令官 少將 橋本群
補○○參謀長 少將 石原常太郎
補鎭海灣要塞司令官
野戰重砲兵第一旅團長

補砲工學校長
造兵廠總務部長 少將 渡邊吉太郎
補小倉工廠長
第三師團司令部附 中將 周山滿藏
補旅順要塞司令官
憲兵司令部總務部長 少將 矢野機
補第三師團司令部附
歩兵第五旅團長 少將 田中清一
補憲兵司令部總務部長
參謀本部第四部長 少將 前田利爲
補陸軍大學校長
陸軍大學研究部主事 少將 下村定
補參謀本部第四部長
米國大使館附武官 少將 松本健兒

少將 廣野太吉
補津輕要塞司令官 少將 坂西平八
補野戰重砲兵第一旅團長
陸軍士官學校幹事 少將 酒井鎬次
補歩兵第廿四旅團長
歩兵第七旅團長 少將 甘粕重太郎
補陸軍士官學校幹事 少將 國崎登
補歩兵第七旅團長 少將 沼田德重
補歩兵第二師團司令部附
東京幼年學校長 少將 阿南惟幾
補陸軍省兵務局長
歩兵第三十旅團長 少將 安岡正臣
補○○學校長 同 淺野嘉一
補歩兵第三十旅團長 同 吉田
補騎兵學校幹事 太田勝海
補砲兵監部附
所澤飛行學校長 中將男爵 德川好敏
補航空兵團長
○○團長 少將 江橋英次郎
補所澤飛行學校長
熊谷飛行學校長

同 儀峨徹二
補○○團長
熊谷飛行學校幹事 同 長澤賢二郎
補熊谷飛行學校長
航空本部第一部長 少將 木下敏
補○○團長
航空技術學校長 同 安藤三郎
補航空本部第一部長
所澤飛行學校幹事 同 辻邦助
補航空技術學校長 同 井下忠助
補所澤飛行學校幹事
濱松飛行學校幹事 同 値賀忠治
補○○團長
第十二師團司令部附 同 支岐豐
補長崎要塞司令官 同 桑名照武
補第十二師團司令部附 同 來島磯治
補輜重兵監部附
軍醫學校長
軍醫總監 出井淳三
補關東軍々醫部長
軍醫學校教官
軍醫監 寺師義信
補軍醫學校長
近衛師團軍醫部長
補軍醫學校教官 軍醫監 三木良英
補近衛師團軍醫部長
第十二師團軍醫部長 軍醫監 山本順市
補近衛師團參謀長
第廿師團參謀長 砲兵大佐 平田健吉
補造兵廠總務部長
○○附憲兵大佐 二宮晉一
補朝鮮憲兵隊司令官
○○參謀長 歩兵大佐 永見俊德
補豐豫要塞司令官
第十二師團參謀長 歩兵大佐 篠原次郎
補東京幼年學校長
近衛師團參謀長 砲兵大佐 有田實
補野戰砲兵學校幹事
歩兵學校研究部主事 歩兵大佐 小林淺三郎
補近衛師團參謀長
飛行第七聯隊長 航空大佐 岩下新太郎
補濱松飛行學校幹事
參謀本部々員 歩兵大佐 富永恭次
補參謀本部課長
歩兵第廿四聯隊長 歩兵大佐 上村利道
補參謀本部課長
英國大使館附武官

歩兵大佐 丸山政男
補參謀本部課長
第五師團參謀 歩兵中佐 辰巳榮一
補英國大使館附武官
陸軍省恩賞課長 歩兵大佐 中村明人
補歩兵第廿四聯隊長
歩兵第卅三聯隊長 歩兵大佐 及川源七
補陸軍省恩賞課長
陸軍省軍務局課員 歩兵大佐 田中新一
補陸軍省兵務課長
兵器本廠附 騎兵大佐 石本寅三
補陸軍省軍務課長
騎兵第廿六聯隊長
補陸軍省馬政課長 騎兵大佐 大賀茂
補陸軍省馬政課長
野戰砲兵學校研究部主事
砲兵大佐 内山英太郎
補陸軍省整備課長
伊太利大使館附武官
歩兵大佐 沼田多稼藏
參謀本部附被仰付
陸軍省軍務局課員
歩兵中佐 有末精三

補伊太利大使館附武官
憲兵司令部警務部長
憲兵大佐 城倉義衛
補京城憲兵隊長
第廿師團經理部長
一等主計正 稻葉章
補第五師團經理部長
憲兵副官
憲兵大佐 菊池武雄
補憲兵司令部警務部長
京城憲兵隊長
憲兵中佐 酒井周吉
補憲兵副官
大阪衛戍病院長
一等軍醫正 大塚利
補第四師團軍醫部長
第二師團軍醫部長
一等軍醫正 松浦光清
補第十二師團軍醫部長

異動評

【東京國通】今回の陸軍定期異動は相當廣範圍に亘るものと豫想されて居たが果して三千餘名の多きに上る見込みで、昨年八月の異動に比し約百名位增加してゐると言はれてゐるが、この大異動の方針としては特に國軍團結の强化及び士氣の振作に最も留意せるものゝ如く殊に師團參謀等は幕僚勤務を重視して優秀なる者を任ずると共に參謀長には若い者を任命した例へば聯隊長を濟まさぬ廿五期の大佐を二人も參謀長に任命して居るのは優秀者を成るべく永く勤務せしめんとする意圖によるものである、又今回の異動に於て陸大卒業者でなくとも學歷にこだはらず優秀適任者を參謀本部々員、陸軍省課員、師團參謀に選拔、或は內地外地勤務の均衡をとるに努力せる等陸軍人事の新動向を示すものとして最も注目に値するものと言はれる

不穩文書取締法附屬地は八月中旬實施

二十五日第一回審議終る

關東局管下にも不穩文書取締法を適用すべく關東局では先月法案の審議を了し內閣に送致したが、樞密院の都合に依り漸く廿五日第一回の審議を了した旨關東局に入電があつた、同法の附屬地內實施は八月中旬となる見込みである

〝鮮銀との折衝はうまくいつてゐる〟

＝歸任の、田中中銀總裁談＝

田中中銀總裁は東京にあつて大藏省、日銀、財界各方面と懇談を遂げて廿八日朝あじあで歸京したが、車中左の如く語つた

この前就任早々ろくに挨拶もせず東京を出發したので家族をつれに行つた丈で土產話もないよ、朝鮮銀行との關係に就ては東京で加藤總裁を始め各理事と懇談を遂げたが鮮銀當局も現在の滿洲の狀態に就ては非常に理解があり鮮滿兩行今後の折衝は圓滿に進むものと喜んでゐる、鮮銀との業務協定は一ケ年となつてゐるので今秋あたり改めて折衝する事になるかも知れないが今回は具體的問題には全然觸れなかつた、兩行の金利の開きが問題になつて居るやうに新聞で傳へてゐるがそんな問題は東京では全然無かつた、滿洲國內の日本人並に滿人銀行の擴大强化も、是非必要な事で、普通銀行の業績が擧つて來れば現在の樣に中央銀行が支店出張所を合せて百四十六もいらなくなつて來るだらう普通銀行の强化と併行して中央銀行も中央銀行本來の使命に專心して行く樣にならう、滿人方面の庶民金融機關として金融合作社は今後益々發展せしめなければならないと思つて居るが、滿人小銀行或は錢舖の合併强化には滿人の商慣習を重んじ徒らに理論に走らず實情に即して進み、金融界に衝動を與へる樣な事は避けなければならない、五月までの實績から見ると滿洲國の貿易は再び出超に轉じて來たし物價指數に現れた農作物價格は目立つて騰貴してゐるので非常に結構な事だと思つてゐる、日本の財界でも滿洲に對する認識を深めるため勉强してゐる樣だ、近く日滿實業協會から百五十名位來滿することになつてゐるが今迄の旅行者のスケヂュールは滿洲各地を單に見物すると云つた程度だつたがそれよりも一ケ所に止まつてもつと深く研究するように勸めて置いた日本は低金利時代で滿鐵株なども好賣行きだつた、滿洲株が日本で不安がられると云つた印象は少しも受けなかつた

滿洲人絹パルプ統制愈よなる

三社合併に決定

【東京國通】滿洲に於る人絹パルプ生產會社の合同問題は各社創立當初より當業者間に屢々進められて居た問題であるが會社の態度不一致のため現在迄遷延されて居た所曩に東洋パルプと日滿パルプ工業との間に資本的提携をみて茲に東滿洲人絹パルプとの合併談は急速に進展して去る廿六日藤原王子製紙社長と大川東滿洲人絹パルプ社長との間に假調印を完了し右三社は資本的提携乃至合併により茲に滿洲に於る人絹パルプ會社は統制される事となつた、而して右三社の提携に關しては今後日滿兩國當業者の諒解を求めた上で正式決定の段取となつて居るが之が方法次の如し

一、王子製紙では今回大東パルプ(資本金千五百萬圓、四分の一拂込)を設立し東滿洲パルプと一對一の比率を以て合併し新會社大東パルプ(資本金三千萬圓、四分の一拂込)は王子製紙の內地投資會社とす、但し東滿洲人絹パルプはそのまゝ存續する、而して目下工事中の東滿洲パルプの工場は大東パルプにて引つぐ、右に關し滿洲國政府の諒解を求めるため近日中に兩社代表が渡滿する筈

一、日滿パルプ(資本金千五百萬圓、二分の一拂込)は近く別個に新會社を設立して大東パルプと合併する、尙大東パルプでは八月早々現地視察員を派して候補地たる森林、使用木材、機械建築物等について最後的調査をなす筈である

第五回全國司法會議けふも續行

第五回全國司法會議は午前中の式典に引續き午後二時より開催されたが別項の如き馮大臣の訓示、林最高法院長、李最高檢察廳長の檢察官の人格向上に關する訓示、古田次長の法院組織法施行に伴ふ司法關係者の事務上の指示があつた、會議は二十九日も續行、民事、刑事、行刑各司長、最高法院次長、最高檢察廳次長の指示がなされる筈である

實業廳長會議終る

實業部會議室において開催の全國實業廳長會議第二日目は本部豫算と各縣豫算との調整により來年度事業の懇談的打せに終始し懇談事項は會計事務に關するもの、農務司、林務司、工商司、權度局等各部門に分たれ各省實業廳長はそれ〴〵意見を中央に傳達、二日間に亘る實業廳長會議を終つた

人事往來

▲伊藤遞信局長 二十八日午後來京
▲田中鐵三郎氏(中銀總裁)同歸京
▲木村義雄氏(朝鮮石油會社專務取締役)同ハルビンへ
▲田中末吉氏(會社員)同
▲阿部清右衛門氏(滿洲國官吏)同來京中央ホテル

航空往來

▲小山健一氏(農業)二十八日午前奉天へ
▲難波義雄氏(會社員)同チチハルへ
▲陣之內鹿雄氏(劍道教士)同ハルビンへ

社説

汎濫國策の歸趨
廣義國防とその基礎條件

一

汎濫する國策のうち、實現性を有し、或ひは問題となると看做されてゐるのは、陸海軍の軍備擴充、義務教育延長、原料國策、貿易國策、電力國策、航空振興策、國民保健政策、行政機構の改革等であるとされてゐる。これら重要國策の殆んどすべてが、廣い意味に於ける國防と關係あるものであることが特に注意されるのである。それは、すでに提出されたところの、國防の充實と國民生活の安定に資するため產業部門に對する適切なる國家統制を强化すると共に特にこれらと緊密なる關係にある電力の國家管理をはじめ航空、燃料等に關する徹底的國策の確立實施を必要とする、といふ要望と相應じてゐるものでもある。

二

歐洲戰後、諸列强國に於いて、國家の權力が漸次に擴大されて來た事實が顯著に見られた。それは一般的には自由放任主義から保護干涉主義への轉向であり、國家意識の社會化といふ事實である。今日の先進資本主義國家に、企業國家、經濟國家などの名が冠せられるのは、資本主義の發展につれて國家そのものがその存在量に於いて擴大し、その機能活動の質に於いて變化を生じてゐる事實を示すものである。英國に於いては、自由主義が衰滅して大戰を經て今日までに幾多の私的企業が國有又は公有に移されて來た。その他の諸國に於いても國家の企業者としての性格を增大せしめた事實はひろく認められたところである。

三

思ふに、上述したやうな方向に於ける國家の發展は、國家自らが社會問題、階級問題を解決する任務をまで自覺して來たことによつて、社會國家とまで呼ばれる段階に到達したと言ふことを得るであらう。そのやうな槪念が今や公認され來つたのをわれらは知る。ここに現代の政治が現代の經濟に對して支配的な優位を占めることが主張され、政治的實踐が强く力說される事情が存する。數日前の取引所騷ぎの如きは、かうした動向に對する一つの反撥であつたらう。しかし互きな時勢の流れはそのやうな反撥を克服して進んで行くに違ひない。廣義國防の整備は現在の客觀的情勢がこれを要求してゐる。それは諸般の政策に先導するものである。もとよりこの場合、その主張者すらが國民生活の安定といふことを常に說いてゐるのは、われらの固く記憶して置きたいところである。國民生活の安定。その明日にかくる希望なくしては、その最高目標が決して完全に成就されないであらうことは明白である。

全國司法會議開く

張總理の訓辭

我國肇興より以來每年全國司法會議を開き立法の精神を研覈して其運用を審議し法治の績年々修明之を先進諸國に比し已に殆んど遜色なき蓋し盟邦奬掖の力と諸君が精勵恪勤の由て致す所なり今者盟邦已に治外法權の一部を撤廢し我國亦法院組織法を制定し將に大公を海內に布て愿法を五族に章かにせんとす厚く望む諸君法の爲に平を秉り民の爲に誠を推し以て盟邦奬掖の至意に副ふて我國家仁愛政本たるの眞義を彰かにせんことを茲に第五次會議に臨み特に之を訓辭す

康德三年七月二十八日
國務總理大臣　張景惠

馮大臣の訓詞

優美なる司法を創設して克く國民の權益を擁護し社會の安寧を維持せんが爲には須らく國情に適する司法制度と民情に合する法典及之を運用すべき公正なる司法官の存在なかるべからず

帝國司法制度の根幹たる法院組織法は去る七月一日施行せられたり我國司法の機構は此に依りて正に新期を劃し過去に於ける司法の陳跡は猶ほ昨日に於て死滅し新たなる生命は然として產生せられたり各位は此の觀念に基き新制度の實施と共に茲に發奮一番心神を新にして王道泰和の楔たる司法の終極的使命の達成に向つて一直邁進せられんことを望む

我國現行法令の大部分が建國前の施行に係り國情と合致せ……

……を恥かしむる場合に於ては常に切實細心の注意を以て所屬職員を觀察し自ら卒先して敬典愛民の精神を涵養し尊法衛平の實を擧げ舊來の不良の嗜好を拋棄して新生活に邁進し以て司法に對する海內喁々の望に副はんことを期せざるべからず

最高檢察廳長の訓示

本日茲に第五回司法會議が開催せられました時恰も法院組織法が公布せられ友邦日本との間には治外法權の一部撤廢を見るに至り對內的には既に司法組織の根本法典が成立し對外的には我國法權が漸次其の完備を示しつゝあるのでありまして我司法界にとり極めて光輝ある日と言ふべきであります此の時に於て我司法界同人一堂に會し本職茲に所見を述ぶるの機會を得ましたことは洵に欣快とする所であります、此の如き法務改進陣容一新の際に於きまして本職等は當に進んで舊を革め新を冀むるの精神を以て勇往邁進すべきであります故に上は本部より下は同僚に至るまで何れも相力めて舊來の制度を改善し或は簡單化を稱へ或は迅速化を叫んで居りまするが此等の點に付きましては本職も固より同感とする所でありまして新興國家の司法を處理する上に於て當面の急務であることを堅く信じて疑ひませぬ然し乍ら緻て之を檢察官の立場より觀察しますときは本職は尙ほ之れに一言加へなければならぬものがあります即ち所謂「簡單」なる者にも一限度が有りと申します所謂「簡單」なる者にも一限度かあるべきであり又「迅速」なる者にも其の流弊を防止する所が無くてはならぬのであります

◇…………◇

……

宣傳戰應酬華かな
スペイン革命
＝佐藤駐佛大使の報告＝

【東京國通】佐藤駐佛大使より廿七日外務省に達した報告によれば本省よりの訓令に從つて矢野スペイン公使との連絡のため百方策を進めたが未だ連絡成功せずスペインの一般事情も政府軍、革命軍の宣傳戰のため一向判明せず佛國新聞の如き又二派に分れ左派は政府軍の優勢を傳へる一方右派は革命軍の勝利を報道するといふ有樣で佛國よりの對スペイン側面觀も事實上は成功覺束なしとの事である

革命軍首領亡命

【パリ廿六日發國通】スペイン革命軍の巨頭右翼農民黨首領ヒル・ロブレス將軍はサンセバスチアンに於る革命軍慘敗の結果廿五日フランスに亡命したが廿六日フランス警察當局の發表によれば、ロブレス將軍は廿六日夜ブロンュースユルメールから秘かに南米行郵船に乘込んだ、尤も同將軍は多分ポルトガル首府リスボンに上陸するものと思はれる

日中連絡旅貨運賃規則一部改正

滿鐵では最近支那方面への旅客激增に鑑み旅行者の便宜を圖るため二十日から日中連絡旅客及小荷物運賃規則の一部を改正した改正の主なる個所を摘記すると左の如くである

……

商船株主總會

【大阪國通】大阪商船會社では廿七日株主總會を開き今期利益金處分案(配當年五分据置)を附議可決し、任期滿了の取締役阿部彥太郞、監査役中橋武一兩氏を再選重任を決定、監査役故原田六郞氏の後任に廣海仁三郞氏が就任決定した

新稅制と並行
財產評價法を制定

【東京國通】中央地方を通ず……

マドリッドの米人
安否氣遣はる

【ワシントン廿六日發國通】スペイン駐剳クロード・バーエル氏をはじめ大使館員は廿六日早朝沿岸警備艇バユガ號でサンセブチアンを出發し避難したが、首都マドリッド市に避難してゐる在留米國人百六十一名は全く退路を遮斷されその安否を氣遣はれて居る

東京招致益々有望

……

松山京大教授一行來滿

【大連國通】……

各局明年度豫算出揃ふ

【京城支局】……

商況欄
(七月廿八日後場)

……

館令第六號

昭和九年三月十七日附館令第一號新京居留民會規則ヲ左ノ通リ改正ス

昭和十一年七月一日
在新京
總領事代理　中野高一

新京居留民會規則

……

滿洲帝國協和會の新しき活動に就て（中）

中央本部企劃部長 半田敏治

正に日本人は滿洲國民の思想上又政治經濟上の中核的指導力となり益々日本精神による自覺を新にしつつ他の諸族の父ともなり友ともなつて一大指導精神により雄渾なる國民を練成する重責を負ふて居ります。故に協和會に於ても進んで全滿洲國民凡て協和會員たるの建前より此の日本人に對し、勇躍協和會運動の中核たるべき事の必要を痛感し主として此の意味より去る二月十三日新京特別工作委員會を設置し此の點の工作を進めて來たのでありますが幸にして各方面の熱誠なる同感を得、今月上旬來、日滿官憲、特殊會社等に於て續々分會の結成を見、明日各分會の總合機關としての首都本部の成立を見るべき機運に立至りました事は本會の最も重大なる工作の建成せられたものとして誠に御同慶に堪へぬ次第であります

◇……◇

又本會が舊套を脱し一大躍進を試みざるを得ざるに至つた事情として對外狀勢の重大化を擧げる事が出來ます。帝國は日本帝國と共に共同國防の大任を負つて居りますが此の國防は單なる干戈を取つての戰爭を意味せず、思想的經濟的各方面に於ける國防と廣義に考へられます。且國防の要諦は内に於て全國民が統一し結束して道義實踐の至情に燃へておる所に於て初めて達成せらるゝ事は東西の史實に徵して明かであります

帝國に於ては殊に蘇聯、中華民國と境を接しその壓力を不斷に感しつつあるのでありまして若し内に旺盛なる統一がなければ到底此の壓力を排除し進んで帝國の指導精神を他に擴大するてう建國理想の實現は不可能となるでありませう。斯くして此の對外情勢の切迫は一日も早く全國民の强固にして整然たる統一組織體の結成の急を告ぐるに至つたので協和會に於ても此の重要事項を綱領の中に掲げるに至つた次第で之れ亦協和會の擴大强化を必然ならしめたる理由であります

◇……◇

斯くの如くして協和會に於ては過去數月に亘り新時運に對應し其重大使命を到達し得る樣研究討議を重ね來り從來の綱領章程、工作方針等に研究を加へ著しく擴大强化して明日の飛躍的活動に備へる姿勢を完全に整へ過日發表せる如き綱領、章程、中央本部機構首都本部機構を整備し創立第五年記念日を期して本會理想の實現、帝國國運の隆昌に大に獻替せんことを期して居る次第であります

以上に於て極めて大體ではありますが協和會の從來の經過及其の擴大充實を必須ならしめたる理由に付き申し上げた次第でありますが事ここに至る迄の會職員始め滿洲國政府民間有志の方々が本會の更生の爲に眞に名利を求めず、勞苦を厭はず盡力された事に關しては本會の爲深く記錄さるべき事で此の事が既に全國民の協和會なる方針を見事に實踐せるものと考へる次第であります

又日本帝國政府並に國民が本會の負へる重大なる任務達成が即ち日本帝國の國策實現の一つであるとの信念よりして深大なる指導援助を賜はつた事は尤も感謝に堪へざる所であります

模範農場を設置し 農地保護林造成

吉林省の勸業施設計畫成る

【吉林國通】吉林省公署に於ては省内治安も昨今著しく確保されつゝあるに鑑み、王道樂土具現の象徵として康德四年度勸業施設には幾多重要なる案件を盛り殊に各縣に模範農場を設置し優良種苗、種畜の生產配付に當る傍ら模範農民の訓練をなし地方農村唯一の勸業機關たらしめんとしてゐる、又省西部地方の平地帶に對しては次の理由により農村備林兼農地保護林を可及的に造成する事となつた、即ち

一、西部坡丘平地帶には一定規劃の下に經營するに足る森林全然なく從つて建築橋梁その他地方開發に必要なる用材は勿論、酷寒の滿洲には生活上の一大脅威たる燃料に窮乏する現況である

二、蒙古砂漠地帶より吹き捲つて來る飛砂を防止し、又乾燥防止、氣溫調節等の見地より農地保護林を造成すれば三割以上の增收が期待出來る

三、その他水源の涵養、洪水緩和、風致保健上に重大關係を有す

大梨樹溝に個人經營の採金

【圖們國通】砂金產地として傳へられる圖佳線春陽東南の大梨樹溝一帶は一昨年頃まで匪禍のため採金不能であつたが日滿軍憲の努力に依り治安が完全に維持される樣になつたので滿洲採金株式會社は昨年秋頃から現地調査を試みたところ區域狹小のため採算とれずそのまゝ放置してゐたところ、圖們在住李炳煥氏が個人會社を設立作業を進めた結果、現在人夫一人當一日平均二圓の純益をあげ頗る好成績を擧げて居る

東京農大對大連選拔軍拳鬪試合

【大連支社】新東洋拳鬪會主催の東京農大對大連選拔軍の對抗試合は二十五日午後七時四十五分より開かれた、開會三十分前には會場協和會館は既に立錐の余地もなく觀衆にて埋め盡され超滿員の中に、番外として前日の試合に於ける勝者の選拔戰二回を行ひ、八時三十分より兩軍選手の入場式、司會者の挨拶の後兩軍主將より宣誓を行ひ對抗戰を開始した、兩軍の熱と意氣血と力は觀衆の熱狂となり、喚聲と化して滿場搖がぬばかり、完全にファンを魅了して十時十分賞品授與式を行ひ盛會裡に閉會した對抗試合の戰績左の如し

番外
バンダムウエイト
穴井（引分）久保田
ライトウエイト
中（引分）竹橋

農大軍對大連軍
審判 小丸辰巳 鈴木修二 小林博
（三分三回）

農大軍　大連軍
フライウエイト
○福知道夫（打倒）李時鍵
三回二分五十秒福知のライトストレトを受けKO
バンタムウエイト
權泰成（判定）河原幸男
バンタムウエイト
三浦忠夫（引分）是恒正安
フエザーウエイト
平沼邦彥（判定）森修平○
○河原博（技倒H・ヲマザン
一分十八秒TKO
○古閑正一判定○ノビツキ

奉天郵政管理局の接收四周年祝賀宴

【奉天國通】奉天郵政管理局では郵政接收滿四年を迎へ祝賀の意味を以て廿七日夜七時よりヤマトホテルに日滿官民二百名を招待、盛大な祝賀宴を張り九時半散會した

鐵路總局が 國線四都市にホテルを建設 觀光客誘致の爲

【奉天國通】鐵路總局では滿洲國内觀光客誘致の第一着手としてハルビン、チチハルに鐵道ホテルを開設しハルビン鐵道ホテルには約六十萬圓を投じ、舊北鐵理事會跡を改築中十月一日より開業の豫定でチチハルホテルは既に竣工八月十五日頃開業する筈であるが、尚總局では明年度に於て最近觀光客の激增した吉林承德にホテルを新築すべく目下豫算申請中である、吉林ホテルは經費約五十萬圓、承德ホテルは卅萬圓を以て來春早々起工、今秋の旅行シーズン迄には完成せしむる豫定である

東南地區鐵路愛護會 委員會開催

【吉林國通】東南地區鐵路愛護會新京中央委員會では昨秋鐵路局の吉林移轉に伴ひ多少地域の變更、機構の一部改正の必要に迫られ二十八日午前九時より吉鐵會議室に尾高〇〇司令官並に參謀、吉林、間島兩省長吉林總領事その他名士四十五名參集の下に右委員會を開催し鐵路愛護會沿革概況及び鐵路完璧運營に伴ふ愛路特別工作の說明をなすと共に、主題たる地域變更、機構改正に就き審議した

哈鐵從業員の健康週間

【ハルビン國通】哈鐵では廿七日より八月二日まで健康週間を實施し從業員の健康增進の傍ら質實剛健共同一致の精神を涵養する事となり廿七日午前六時全局員は局前廣場に集合健國體操を行つて後、颯爽と事務を開始した、尚ほ早起會、講演映畫會を開催淸潔デー、榮養デー、兒童愛護デー、健康相談デー、日光浴デーを設け從業員並に其の家族の健康と意氣の昂揚により此の酷暑を征服して行かうと言ふのである

鮮內汽船總數增加

【京城支局】朝鮮に船籍を有する汽船の總數は六月末現在三百三十二隻、五萬九千三百四十九噸で前年同期より四十七隻二千三百四十五噸を各增加した

内譯左の通り

積量	船數	總噸數
廿噸以上百噸未滿	二六六隻	二一、五八七噸
百噸以上千噸未滿	四三	一〇、五二一
千噸以上	二三	二七、二四一
計	三三二	五九、三四九

滿洲の曠野を背景に「陸の生命線」製作

―日活で北鮮地方をロケ

【圖們國通】東京國策映畫研究所日活多摩川撮影所は今回「陸の生命線」一篇を製作せんとて代表者近藤潔外數十名の一隊が遙々ロケーションに乘出し既に北鮮に於ては茂山、穩城、訓[illegible]等咸北の豆滿江沿岸に於ての撮影を了した上二十五日延吉から圖們に入り當地の豆滿江畔をはじめ此の附近の大陸特有な國境地帶の風物を納め漸次北上し表滿洲に出る豫定である

農村漁村經濟甦生策の次年度豫算

【京城支局】宇垣總督の一枚看板とされる農山漁村振興運動は昭和十年度から昭和十九年度迄を第二期擴充期とし强化擴充に全力を傾注することになり本年度には所要經費百萬圓を以て各道農振係に屬一名、雇員一名宛を配置 更に各郡島に屬一名宛、各面には書記一名宛、漁業組合に書記一名宛夫々專任係員を增員配置して陣容を整備し之と相俟つて愈よ各關係機關は一齊にステップを合せ本格的活動が行はれ實績顯著となつてゐるが總督府農林局では來年度豫算の編成に當り一段と農山漁村經濟更生の圓滑且つ急速なる進展を計るべく各種施設の完備を期し本年度に倍する二百萬圓程度の所要經費を要求して同運動に猛烈なホルモン注射を施すことになり目下農村振興係で要求概算書を作成中である

藝者連中も防火に大童

二十四日拂曉行はれた帝都防空演習で日本橋濱町の藝者三百餘名は女子防護團を組織して防火大いに努めた

鐵道往生增へる

【京城支局】電信電話線の盜難とレール枕の極樂往生は朝鮮獨特の惡い意味の名物とされ、朝鮮鐵道局では每年夏季になればこの事件頻發に鑑み管下各鐵道事務所や保線區を總動員して線路監視を嚴重にし更に總督府警務局の應援の下に線路沿線居住民に對して宣傳ビラを配布之れが防止に全力を盡してゐるが本年五月より七月二十日迄の約二ケ月半の短い期間にレール枕の假眠のまゝ極樂行を敢行した勇士？は四十八人の多數に達し流石の鐵道當局もホト〳〵困り拔いてゐる

強制勞働地獄（9）

血で綴られた戰慄ソ聯の實狀 ―イワノフスキー手記―

政治指導員や將校連は一週間位外出もせず、その原因を說明して兵士の說得に之努めた遂に集會が開催され如何にして給與を改善すべきやを審議したが何等意見が纏らず、依然たる給與の下に甘じなければならなかつた

赤軍部内に於ては何處でも共產黨員達は「戰爭は不可避である赤軍は常に警戒すべし」と語つてゐる、同樣に彼等は「ソ聯の技術は諸外國の夫に比し決して低からず、赤軍は强大なるに依り戰爭を恐れない、我等の根本使命は敵國内に革命を起す事に在る」と語つてゐる更にこの點に關し附加して曰く「世界各國に非合法的にではあるが、存在する共產黨は常に勞働者に對して對ソ戰爭絕對反對の宣傳を行つてゐる」と

各部隊の當直將校は特別の厚紙で作つたパケットを携帶するのを常とする、このパケットは封蠟で幾重にも封印されてゐるが、その表紙には「動員時に直ちに開封すべし」と書してある

このパケットの中には總動員の場合部隊が如何に行動すべきやに就て指示されてゐる筈であり、動員通知を部隊長到着までその代理を務める當直將校が受取ると同時に開封され、部隊長が到着するやそれを彼に渡す手筈になつてゐる

富農征伐始まる

一九二八年には都會と農村に於ける生活は識別し難いまでに良くなつた日曜日毎に音樂ダンス會が催された、市場や商店には食糧品鞋靴類衣服類が溢れる樣であつた誰しも生活がより一層改善されるものと考へた、農村に於ては農民は牧畜、播種改良擴大に努力を傾注し五、六室を有する家屋を新築する者はザラに在つたそして苦境時代には常に口にしてゐた戰爭に就ては誰も語らなくなつた

一九二八年の終り頃より再び生活は惡化し始めた、食糧品は尙數多くあるにはあつたが羅紗類就中雜貨類が日增に減少してゐた、遂に軍部は紡績業を掌握するに至り唯僅かに不合格品が市場に現れるに過ぎなかつた、一九二九年には生活は更に惡化した、之は農民が敏感だつた、といふのは彼等に對する賦課税金が次第に增大したからだ、富農に對しては個人的にどしどし重税をかけはじめた、それは農民にとつて堪え難い位のものだつた税金未納者に對しては數日間の猶豫と共に稅金に比し十倍も多い罰金か課せられた、若し罰金をも支拂はない場合には特別委員會により家屋、所有物全部沒收された、そして沒收家屋へは貧農を移住せしめた

家庭

恢復期が危險!

腸チブスの手當法

これだけのことは必ず守れ 『手輕な民間療法』

症狀

病氣の潜伏期間は平均二週間位です、發病すると風邪の樣な症狀に加へて、かなり高い發熱を見ます、この熱は決して降らず益々昇る一方で三十九度から四十度の高熱がずつと稽留してゐます、この熱の稽留期間が病氣の極期なのです、大人の腸チブスとはかなり症狀が異つてゐて、この發熱以外には大した症狀は現れません、隨つて下痢、嘔吐なども起らない場合が多くまた病中大人の樣に意識不明、昏睡などに陷ることはありません、たゞ小兒は腹部が膨脹して來ますが、これは脾臟が腫大するからです、そのほかのときには薔薇疹が出ることもあります、大體二週間位經つて、病氣が輕快に向へば、稽留性の高熱も漸次降つて來ます、その後一二週間も經てば殆んど全快してしまひますですから小兒の腸チブスは大人の腸チブス程重症ではありません、併しこの輕い小兒の腸チブスが大人に傳染するときは大人は反對に重態となり危險に陷る場合が多いものですから、小兒の腸チブスが輕症であるからといつて、決して油斷はなりません

手當

腸チブスで危險といふのは、その極期よりも寧ろ病氣の退行期、即ち恢復期にあるのです、この期間中には僅かの不注意が原で病氣を後戻りさしたり、余病を併發さしたりし、重態となる場合が少くありません、ではその不注意といふのは何かといへば、それは恢復期に於ける食餌の不注意です、最も多いのは食欲の增進から陷り易い食べすぎであります、之は腸チブスでは大抵かなり長い期間に亘つて飢餓、絕食等の療法を行ひますから恢復期に向ふ頃には大人でも小兒ですがまるで餓鬼の樣に食物をほしがるのですとても醫師の許した範圍內の食物では滿足し切れないので看病人に向ひ余分の食物を要求してどんなにいつても聞かないものです、その爲看護してゐる者がつひ可哀想に思つたりまたは負けて「あんなに欲しがるんだから」といつて多少でも食物を與へることが多いのですが、それが失敗を招く原であります、昔からよく言つてあります「消化不良や腸チブスは肉親の者には看病させられない」と、守るべきことを守り切れないので、失敗することの如何に多いかを物語つてゐる言葉です、それと多少年長兒であると、家人の隙を見て、盜食をする樣な事もありますから、枕元や病室にはみだりに食物をおかぬ事です、かうして一日々々と少しづゝ量を增し、經過を見ながら重湯から半粥といふ風に徐々に普通食に移ります熱さへ降つて來れば、腸チブスの手當としては、食餌に氣をつけさへすれば、大抵は全快致します

民間療法

(イ)、腸チブスの極く初期ですと、コウロギ虫を、一、二疋(大人は三四疋)捕へ、よく洗ひ、布巾に包んで搾りますと汁が出ますから、その汁に酒か、または白湯を少し入れ、三時間おきに一回づつ三四回飮ませます

(ロ)、ゲンノシヨウコを煎じてその汁を飮ますと下痢も止り、熱も降つて來ます血の下りるのも止ります

(ハ)、熱があまり高いときは、みゝずを煎じて飮ますと、解熱します

(ニ)、腸チブスの疑ひがあるときは、ハブ草を煎じ飮みますと、効があります

今日の話題

▲鎌倉時代のお話では梶原景季が白河の關で一首の歌を吟じたといふ床しい物語が「吾妻鏡」に文治五年七月二十九日と見えてゐます

▲我國鑛山學の大家佐藤不昧軒が秋田の阿仁銅山で瓦斯爆發のため職に殉じましたのが享保十七年の同じ日でした。

▲東京府廳舍は明治二十七年のこの日落成式を擧げました。

▲我國の飛行郵便規則が定められたのは大正八年のやはり七月二十九日でした。

▲イタリーの宰相ムソリーニは西曆一八八三年の同じ二十九日にまづしい鍛冶屋の子として生れました。

美味しく出來る 夏蜜柑の皮 ▽……その利用法

こんなに

夏蜜柑の皮は大抵捨てゝしまひますが、調理法によりますとなかなか美味しくいただけますから、すこしばかりお目にかけることにいたしました。

夏みかん寄物

夏蜜柑の皮(五十匁)をきれいに洗つて裏の白い部分を取り去り、黃色い部分のみを水に浸して置きます、しばらくして熱湯に投じてゆで、時々水を取り替へて約一時間位煮て笊にあげ水氣を斷り、摺り鉢に入れて、摺りつぶし、再び鍋にもどし、砂糖六十匁と水六勺を加へて火にかけ、練りながら煮て裏ごしにかけて鍋に入れ、再び炭火にかけ、糸が引く位に煮詰め置きます別に寒天一本半を水に浸し置き、軟かになつた時綏り上げて鍋に入れ、水三合七勺を切へて火にかけ煮合せて少々煮つめ裏ごしにかけ、前の蜜柑の入つた鍋の中へ少しづつ入れながら弱火の上で練り合せ流し箱に流して冷まして固め適宜の大きさに切つて進めます。

蜜柑の砂糖漬

蜜柑の皮(二個分)は裏面の白い部分を取り去り、黃色い部分のみを横一分、竪一寸位に切り灰水に浸して十分ほど經ちましてから水でよく洗ひ笊にあげて水氣を斷ります、次に鍋に皮を入れ、砂糖大匙三杯を入れてかきまぜながら煮、皮にお味がしみましたら別に紙の上に砂糖を卅匁ほど取り出してひろげその上にあげ、箸でよくかきまぜて砂糖を萬遍なくまぶしそのまゝさまして用ひます。

夏蜜柑と林檎の燒菓子

夏蜜柑を割切にしていたゞいた後に殘つた皮などを用ひますと變つたお菓子が出來ます、夏蜜柑の皮は二つ切りのまゝ小匙で白い部分を出來るだけこそげ取り、砂糖大匙山二杯水一合を合せた中に入れて火にかけ蜜柑の皮にお味がしみましたら火からおろし汁氣を斷つて美きます、次に林檎を縱六つに切り、皮をむきしんを取り、蜜柑の皮の中に入れ(五つか六つ)中央にバター小匙一杯づつをのせ砂糖中匙一杯をふりかけ、夫々にならべ、水を少々注ぎ暖まつた天火に入れ、中火位なほしてりんごに火が通るまで燒き、取り出して菓子皿に盛り眞紅な櫻ん坊罐詰を一つづつ中央にのせスプーンを添へ勸めます。

お料理獻立

罐詰の鮭料理三種

お暑くなりますにつれてお魚はとかく傷みますので罐詰料理殊に一般的な鮭罐詰の家庭料理三種を申上げませう

一、鮭の酒蒸(材料、五人前)鮭罐(二二五瓦入)二個メリケン粉(十匁)バタ(八匁)牛乳二合 ソース用 じやが芋(中五個)日本酒(一合)みりん(五勺)バタ、パセリ(少々)

鮭を酒、みりんで煮、別にバタ、メリケン粉 牛乳と鮭の煮汁でソースをつくつてかけ茹で芋パセリを添へます

二、鮭の冷い料理(材料、五人前)鮭罐(二個)胡瓜(中五本)マヨネーズソース(二合)パセリ(少々)じやが芋(一個)

鮭を切つてお皿にとり、マヨネーズソースをかけ茹で玉子の輪切れをのせ、胡瓜を菱形に切つて鹽をしておいたものもマヨネーズで和へて添へパセリをのせます。

三、鮭のサラダ(材料、五人前)鮭罐(二個)じやが芋(中二個)胡瓜(中二本)パインナップル(罐詰のもの三片)人參(二本)トマト(三個)酢、サラダ油、鹽胡椒(少々)

茹でた人參、じやが芋、パイナップルを、いてふ形に切り、胡瓜の薄い輪切りと一緒に油と酢のソースで合せ、鮭をほぐしこみ、盛つた上からマヨネーズをかけトマトを彩りとします。

凉味を出した 單衣帶の結び方

夏の着付と工夫

▽……單衣帶は輕くて涼しいので、夏の帶として最も調法されてをりますが、地質がゴワついてゐるために、恰好よく結んでいらつしやる方が割合に少いやうであります。

▽……單衣帶を結ぶ時には、帶を卷いてから伊達卷と帶の間の、丁度お太鼓の下になる邊へ帶枕を一つ入れておきます、枕のないときには、タオルを折つてはさんでもよろしい。これを入れておきますと椅子にもたれた後等でお太鼓の下が凹んだり、タレがまくれ上つたり、或はお尻がつき出たりする氣づかひがございません。

▽……次にお太鼓の型をつける時には、帶揚げ心を帶の間に入れて、背中の上の方へピツタリつけてからそのまゝ兩端を押へながら一、二寸下へ引き下げ、それから帶揚げを締めますと山の型がくづれません。

▽……カケも鐵若茶にならぬ樣、二つに折つたまゝ、お太鼓の間へ入れ、帶止めはカケの眞中を止めますと、ピツタリとキレイに結べます。

▽……尙ほ電車やバスの人混みから出た後は、念の爲め背に手をやつて、タレがまくれ上つてゐないか注意していたゞきたいと存じます。

納凉怪奇譚【四】

中年婆の丑滿詣り

『今の科學は、死靈とか、生靈は自分の神經が造るものだと云ふが、僕の友人の所で、謂ふ所の死靈にとりつかれたと云ふ話があるんだがね』と漫畫家のSが妙に一座を見廻した。

『おい、漫畫の死靈ぢやあるまいな、はゝゝは』と誰かゞ半疊を入れた。Sは緊張した面持で

『漫畫ぢやねえ、こりあ對手の男——……そら××新聞で、芝居の似顏を描いてゐた男だよ』

と云ふと、一座は急に眞劍に耳を傾け、もうそこに怖い物語がブラ下つてゐるやうに、意氣地もなく部屋を見廻したり、夜更けの闇に閉された庭の植込みのあたりを、氣味惡く眺めやるのだつた。Sは一座が異樣に、おぢけついて來た容子を見ると、咳一咳、話の緒口をとき出した。

『Tが最初の妻君と結婚したのは大正七年十二月十一日だつた。その頃Tは自分より十五六も年上の中婆さんの女中と二人で、赤坂の新町に一家を持つてゐた。Tが廿七で中婆さんが四十三、四、一度他嫁して亭主に死なれ、子供の養育に困つて、女郎に子供を育てたと云ふ女だ、その子供と云ふのは娘で、やはり赤坂區內に棲む車夫のお內儀さんになつて、子供が一人あるんだ、だから婆さんとしては孫もあるんだが、年も若いしまだ働けるからTの所の女中をしてゐた譯なんだ。するとこのTと、この婆さんとが、いつか割ない仲になつて終つてゐたんだ。固より當事者間で夫婦約束をしたと云ふ譯ではない、婆さんの昔が昔だから、貞操と云ふものに對して一般人とは少し違つた考へもあり謂はゞTにすれば、臨時の借家樓居さ……けれどもこの道は理窟ぢやない。最初は極めて輕い便利屋同志の積りでゐても、日數を經てば、やはり愛情が增す、時にTは自分は若いし、前途に多少の光を豫期してゐるから別だが、女の身になると、年を老つてゐるだけに、今ではTが無性に可愛いんだ、斯うした婆さんの氣持をTは充分に呑み込んでゐない。借家だから氣に入らぬ時には、簡單に明け渡せばよい…位に考へて前に言つた月日に正式に他から嫁を貰つた。而もこの女中であり情婦である婆さんをそのまゝ…諒解の上ではあつたのだらうが、さあ所で色情から來る生靈から遂に死靈への事件が勃發して來るんだ』

と云つてSは、鳥渡ビールを一息に呷つた。一座は聲もなく聞き耳を立つてゐる。

『納得したとは言つても、眼の前で若夫婦が、イチャ/\しちや、さしもの婆さんだつて耐らない。妻君を湯へやつた留守には、婆さんと云ふ風にしたんだが、人間には獨占慾がある、婆さん遂にこの夫婦を別れさして、昔のまゝ自分達だけになつて樂しまう…と考へた。

一體、その頃彼の家は、八疊に三疊の二間限り、やがて婆さんは元始的な呪咀を誰かに聞いて來たらしい。毎夜寢に就く頃になると

『娘の所へ行つて來ます』と云ふ口實で家を出て行く、勿論Tは結局邪魔者がゐない位の考へでゐた。すると家を出た婆さんは、赤坂から市電で巢鴨の有名な『板橋の緣切り不動』に行つて、呪咀の禱願を始め出したのだ。

一體この婆さんの顏が、眼のつり上つた劍のある顏だ。おまけに長い間苦勞をした事と、遊女生活をした關係から凄い淋しみがある。

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局) 廿九日(水曜日)

朝

六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操(東京)
六・四〇 初等滿洲語講座 講師 秩父固太郎(大連)
七・〇〇 初等日本語講座 講師 近藤喜助(奉天)
七・二〇 氣象通報(大連) 引續き 朝の音樂(大連)
八・三〇 經濟市況(東京)
九・〇〇 早晨演奏(大連)
九・二〇 料理獻立(大連)
九・四〇 經濟市況(大連)
一〇・〇〇 家庭講座 果物の話 笠原博(大連)
一〇・二五 家庭メモ(大連)
一〇・三五 經濟市況(大連)
一〇・四〇 經濟市況(東京)
一〇・五九 時報(東京)
一一・四〇 ニュース(東京、引續き新京)

晝

〇・〇一 經濟市況(大連、引續き新京)
〇・二〇 晝の演藝(レコード)
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝(大連) 淸唱 一、覇王別姬 馮詠秋 二、賀后罵殿 佩雲 三、武家坡 唱 穆祥禎 胡琴 王振泉 南胡
一・二〇 ニュース(滿語)
一・三〇 成人講座(哈爾濱) 哈爾濱特別市最近社會事業概況(三) 哈爾濱市公署社會科屬官
一・五〇 下午演奏(大連)
二・〇〇 經濟市況(滿語) 引續き 日用品値段(滿語)
二・五〇 經濟市況(東京)
三・〇〇 ニュース(東京、引續き新京)
三・三〇 經濟市況(大連)
四・三〇 ニュース演藝(鮮語)
四・五〇 ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(大連) 大連音樂協會アンサンブル 管絃樂 解説 藥瀨成一 一、圓舞曲 波を越えて ロザース作曲 二、小夜曲 パロマ 三、組曲 シユバリエ作曲 第二番コサック 兵 イバンチヤコフ作曲
五・二〇 コドモの新聞(大連)
五・二五 氣象通報、番組豫告

夜

六・〇〇 ニュース(東京)
六・二〇 今晚の番組、官廳公示(滿語)
六・二五 政府公報(滿語)
六・三〇 講演 學徒研究團長 工學博士 佐野利器 東京帝國大學農學部學生 本田春樹
七・〇〇 淸元(大阪) 道行思案餘(おはん) 淨瑠璃 淸元延葉滿榮 同 淸元延秀榮 三味線 淸元延花榮 上調子 淸元延多摩榮
七・二〇 新日本音樂(東京) 神苑の曙 吉田晴風作曲 宇賀神味津男編曲 外二曲 箏、尺八 吉田晴風 尺八 廣門伶風 同 渡邊浩風 箏 吉田恭子 十七絃 乾早紀子 管絃樂
七・四〇 ラヂオドラマ(東京) 朝日丸 松井松翁作 河合武雄 外 ジンコサートオーケストラ 指揮 宇賀神味津男
八・三〇 時報、ニュース(東京)
八・四五 ニュース、經濟市況 引續き ニュース
氣象通報、番組豫告(滿語)
九・〇〇 舊劇 樂毅伐齊 協和國劇社票友
九・三〇 戲劇(大連) 捉放曹 黎明國劇研究社々員
一〇・〇〇 北滿の時間(哈爾濱)

募集種目並に規定

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人(出演者)募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

一、募集種目は義太夫、長唄、淸元、新內、常磐津、箏曲、琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす

一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歲以上の男女であること

一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書(又は藝歷)を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

放送演藝 第二回新人募集

註——出演申込書は罫紙に住所氏名(藝名の時は本名も明記)を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書(藝歷)相添へ及申込候也 月日 新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず

一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず

一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す

一、申込締切は七月三十日限り

一、詮衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す

一、合格者に對しては新京放送局から放送を依賴す

主催 新京日々新聞社 新京放送局

少年倶樂部(臨時增刊號)

◇十六年ぶりの臨時增刊號である、四六倍判、定價は五十錢◇內容も、暑中休暇をめがけて出るだけに色とり/\、「夏休み大愉快號」と表題に示す通り◇「のらくろ」「日の丸」「冒險ダン吉」など人氣者の漫畫を色刷の特輯ページに祭り込んだのなども至極結構。漫畫はこの他に「漫畫わつしよい祭」がある◇色刷の童話集「おもしろ繪話文庫」も、特別ページだオリムピックを繪ときにして「早わかり」特輯の折込んである◇讀物陣は「征旗の蔭に」久米正雄「薪割り義士」紫浪山人「片耳の大豹」南洋一郎「森蘭丸の義俠」中正夫「森の名探偵」久米舷一「感謝狀の保證」山路武夫「沼の口笛」太田黑克彥「河波樣お早う」大河內翠山「神秘の佛像」阿部德藏「早瀨の彼」加藤武雄「鞍馬天狗」大佛次郎「兵器はぐん/\凄くなる」町田敬一其他すべて新しい讀切もの揃ひ。◇この他に「魔法あてもの盤」「飛び/\ゲーム」の遊戲物もついてゐる。

キング(臨時增刊號)

◇六百四十頁「面白づくめ號」の名の通り內容は千變萬化、堂々たる陣容を示してゐる。「日本遊覽旅行地圖」を附錄につけた。◇小說はすべて讀切、大家新人の總出場と云つた觀がある「姉妹」菊池寬「船頭双六」加藤武雄「大村益二郎」邦枝完二「猫と蠟人形」橫溝正史「やくざ三昧」村上浪六「綺羅の源內」白井喬二「勝利に咲く花」竹田敏彥「キャンプの一夜」中野實「鴨双月夜鴨」三上於菟吉「長州陣夜話」山本周五郞「べら棒引揚げ」長谷川伸など。◇其他のものでも夫々特色のあるものがズラリ顏を揃へてゐるが、ユーモアで佐々木邦の「兄貴の善根」「火の海」など◇讀將棋、讀碁、讀聯珠の急所を敎へる大特輯がある。木村義雄八段、高木樂山名人、鈴木谷次郎七段といふ顏觸れは山にこの方面の最高峯を示すもの◇讀者慰安の懸賞が四種。

學藝

「寛城子風景」　三衣房雄

榮ある戰の鋪道

永田美那子

雨上りの強い陽光が、カッとペーブメントを照りつけると、咽ぶやうな茹氣が道行く人の足もとを匍ふて、やがて大空へ昇つて行きます。「梅雨が上ると、ヤケに暑いね」

夏は寒くないのが現世紀の定則となつて居るやうです。だが、かうした言葉を云つて終はねば心持ちが濟まないといふの人の口です。考へやうです。

今年も又この正直な告白を途上で聞き乍ら強い紫外線に眼を細め司令部前の小傾斜路をつま先上りに歩いてゐると一個中隊程の行軍に出逢ひました。

可成長道の行軍であつたのか兵隊さん達のこめかみあたりからタラ〳〵と汗が流れて居りました。「さぞ、暑いことでせう、すみません」と心のうちにつぶやくと自然と頭が下りました。ふと、奥地の警備軍からきた便りを思ひ浮べますと

—僕等は、六月の始め匪崗を出てから、北滿の豪雨に見舞はれ、至るところで河川や濕地地帶を裸體で渡渉せなければならなかつた。そこで背嚢も銃も頭に乘せて難行苦行で渡るのだが、それでもいつの間にか背嚢に水が浸みて、虎の子のやうに大切にしてゐた煙草や乾パンを水浸しにした。後部聯絡が不充分なので食糧品は仲々手に入らぬ。僕は廿日餘り口を磨かないので……もとより歯磨粉なんてとうの昔になくなつてゐた。歯ぐきが浮いて、それに風土病にかかつた。炎天下に四十度近い熱を出し乍らそれでも不思議に行軍から落伍しなかつたのは、僕自身にも人間離れのした强さであつたと思ふ。自分でも空腹であるのか無いのかさへ解らないのだが、その金魚の麩のやうになつたドロドロのパンを無理に胃の中へ押込んだ。そこへたまたま（七月三日）我飛行機は乾パンと精米袋を投下して呉れたので、戰友一同蘇生した思ひで、約二時間の大休止をして炊事をしたが、僕はどうにもあの時は米食を噛むことが出きなかつた。それは歯ぐきが浮いてゐたばかりではない、身體の衰耗と、精神の疲勞とが、噛む動作を忘れさせてゐたのだつた」

あの手紙の一節にはこんなことを書いてあつた筈です。身は平和の都に不自由を忘れてゐる時、生きる半面に爭ひのスコアボールドに表はれるこの結果を今更らこと新しい目で、この市中行軍の一隊を透して遙かに最前線に殘されてゐる戰といふものが、極めて靜かに準備されてゐるやうに思はれてなりません。

「戰ひの汗、爭ひのあぶら！」

私はその後姿に默禮を捧げながら振り返り振り返り歩いてたら長い馬の横顔に飛ついたのを知らなかつた。

「あつ濟みません……何んや馬かニーヤ不行ッ、こんなとこに馬を置いて—」

目を三角にして神經のぬけた馬車夫の顔を睨らんで見たがそれは馬車の駐車場だつたのだから私が惡るい。

「アッそうか」

苦笑しながらその馬車に乘つて流した冷汗をソッと拭つた。

夏は涼しいです。

人生の行路に可成戰ひ疲れてゐる私は、馬車に拾はれると、ホッとしてヂッと眼をつむつて「戰」といふ字を瞼の裏に書いて凝視てゐると、最初は武力といふ字が、二重映しとなつてボンヤリと現はれ漸次に濃く明瞭とはつて來る

した時のあの血腥いポーズが或はロングで或はカットバックで、モンタージュされて矢繼早に眼前にチラックのです。

あゝ嫌だ……二度と再びもうあんな處を見たくないと思ひます。

それは無抗力な天災の前に征服された人間の懐いてゐる追憶と同じやうに……

そして私の瞼の裏のタイトルは又しても明滅しながらそこには「正義」「義戰」と現はれて來るのです。

ついに戰！鬪！爭！戰！と頭の中で渦巻き出した。

では、この地球から戰をとつたら果して平和のみが殘るだらうかと想像して見ますと皮肉なことにその眞の平和なるものは空氣も水も火もない月の世界のやうな一土塊の標本になることなのです。

太陽は地球に向つて一分間と雖も戰の手をゆるがせにしてはゐません。

若し太陽が戰を止める時があつたら、我々地球は絶息する時でせう。

太陽は實に生物の親でありその糧であるのです。

今一人の人が地球上に生きの白血球や抗毒素は、私達の生命を守るために絶えず有害な毒素や細菌と猛鬪を續けて呉れてゐるのではありませんか。

この現象は單なる形而下の問題ばかりではなく、宇宙にアンバイヤしてゐる深遠にして且つ嚴正な眞理にまで及んでゐることを思はねばなりません。

現在より一秒時間の後へ、今日より明日、明日より明後日へと、戰ひは續けられ亡びるものは亡び、活くるものは活き、興るものは興る。

これが、太陽系の地球上に棲息する生物の宿命なのだと思ひ及ぶ時、私は最早や戰といふ文字にコビリ付いて長時間を思索に費すことが、何んだか無意味であるやうにさへ思はれるのです。

かうなつたら、戰のための戰に戰はねばならぬことを覺悟して過渡期に生れ合せた建設のための戰に敢然と立ち思想堅固な青年子女が、飛躍してこそ祖國は榮えある平和の將來を約束されてゆくのだ……そうだと自答して目をあけたら大同廣場をグルリと廻つて馬の頭は南嶺の方へ向つてゐました。

「アララ……行過ぎちやつた、ニーヤもとーい」

馬車夫が口を尖らして後を振り向いて何やら言はんとした時、ソラッ一毛錢を馬車夫の鼻頭につき出して飛降りると、榮ある戰の鋪道に力强く濶歩して……

夏は涼しいです。

（昭和十一年七月十四日記）

信心銘（五十七）

盬谷蒼石

文曰「一空同兩」

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲新亜細亜（七月十五日號）「印度國民會議」「印度と英國」「種族、教派、姓階」「言語の相違は獨立を妨ぐるものに非ず」等を日文にて掲載（東京市澁谷區穩田三一七九、新亜細亜協會、年一圓）

▲新聞之世界（七月號）浪花浪人「現代新聞經營側面表」「明治先覺記者傳西村天囚」その他新聞關係のニュース等を掲載（大阪市旭區北清水町四八、新聞之世界社、五十錢）

官場現形記（115）

李寶嘉作　大内隆雄譯

▮第十回の七▮

こで仇五科は一方で陶子堯に手紙を送り届けるとともに他方使を出して魏翩仞を探しにやつた。その魏が店の方に行くと仇五科は相談したのだつた。

「現在の樣子ではどうも俺達に面白くないやうになつたや—だ。陶つて男にばかりうまい目に合せてはつまらんぢやないか、俺達が色々と努力したのであの男は良い氣持になれたのだ。天下にそんな具合のいい事があるもんか？ それにあいつは錢を取つて女の方にばかり使つてゐるぢやないか。それだつた俺達だつてちつと取つて置いて使つてよかつた筈だ。魏君、僕の言ひ分に間違ひは無いだらう？」

魏はそれに對して

「今更ら責めた所で仕様が無いが、同慶里はもうとつくに切れてるんだよ。むろん、俺達が力を貸して、向ふだけがいゝことをやるつてのはけしからん。今の所は、みんな合せて一萬すこし出た品物を上の方には四萬と報告してゐる、それを陶は一人だけでもう一萬近くは使つてしまつただらうよ。だから僕の考へぢや何もこれ以上あいつに分けてやらんでもいいだらうと思ふのだ」

と言ふ。仇が

「山東から送つて來る爲替はやつぱり陶が自分で支拂ふ事になるだらう、さうするとだ、俺達の自由にはならんわけだ」

と言つたが、魏は言つたのだつた。

「それを怕れてどうするんだ、あいつの契約書は二通出來てゐてこつちの手許にあるんだ一つは前にこさへた奴で二萬二千になつてゐる。も一つは二へん目にこさへたので明瞭に四萬となつてゐる、それは山東撫台と訴訟になる場合に備へたものだから、にせのものではあるわけだがいざとなれば向ふで承認せんといふわけにも行くまい。だから向ふが少しわかつた人間なら俺達と爭つたりなんかしないだらう。まああいつの運勢がどんなものだか。若し半分でも不運なんだつたら、僕はこの二通の契約書によつてきつとあいつにあと二萬二千出させるんだ！」

仇五科は

「契約書二通で、二通合せての金を取るといふのなら、機械も二台無くてはならんぢやないか？」

と言つた。

「そりやあむろん二台機械はあつた方がいいさ向ふが餘計に買へばそれだけこちらの手取りも多いからねしかしまあそうなるとただ四萬取るのよりはちと面倒にはならう」

魏はさう言つた。

仇五科は金儲けが出來ると聽いた以上、嬉しくて脣がふるへる位である。そこで彼は魏を促して陶子堯の所に山東からの金は何時送つて來るかいつ支拂つて貰へるか訊きに行く事にした。

陶子堯の方では、電報を受取りボーイに魏を探しにやらせてからは、一人で宿屋にぢつとしてゐたが、甚ださつぱりした氣持であつた。—この事では、王道台の所へも電報が行つてゐるだらうが、ひとつ明日行つて會つた方がいいな、さうすれば向ふの顔を立てた事にもなるし、それからこれまでどうも避けてゐたやうな關係だつたがそれも改められるわけだ、また向ふに金が行つたのだから。それは何もこつちに好い事にはならんとしても將來省に歸つてからこつちに辛く當るなんて事も無くならう。それから一體この金は何時になつたら來るのか、たいてい王道台の外遊費と一緒に來るだらうから、先生の所に行つたらついでに一つそれを訊いてみるのも必要だ—と考へてゐた。（つゞく）

病弱細胞を賦活更生す

若素(わかもと)

胃腸榮養

胃腸疾患

胃下垂・酸過多・下痢・便秘

胃酸過多に重曹、減酸症に稀鹽酸劑、下痢に止瀉劑、便秘に下劑等を投與するは、要するに、胃腸機能の異常に隨伴して來るそれらの一症候を僅かに抑制するのみの作用にとゞまり、胃腸組織の根本よりの正常化は到底至難であつた。

然るに若素(わかもと)は前記の如き末梢の症候は重視せず先づ症候の根源をなす衰耗胃腸細胞に賦活して之を正常に引戻し、且つ胃腸内に分泌される各種の消化酵素と同種の酵素を補給して消化機能を强化せしむるにより、胃アトニー、腸カタル、便秘、下痢等を治癒に導き、消化を助け、食慾を增進し、胃部重壓感、胃痛、呑酸、並に頭重、不眠、貧血、四肢冷感の如きを自ら消散せしむるのみならず、榮養を補給し、血液を新生し、體重、精力を亢進するに至る。

若素(わかもと)發見以來近々數年を出でざる今日、本劑が胃腸疾患治療の王座を占め、廣く學界の認識を得たるは如何に既往の對症藥劑に比し効果優秀なるかを物語るものである。

衰弱諸症

食慾不振・貧血・削痩・發熱

若素(わかもと)を結核その他の慢性衰弱病者に投與して異數の効果を認めらるゝは、本劑により胃腸機能を强化しヴイタミンA、B、アミノ酸等の協力により榮養を增進するの効果が與つて力あるは勿論であるが、特に看過すべからざるは病原菌に對する抗毒素、殺菌力の增加による積極的療能力の賦與である。

白血球が凡ゆる病原菌を喰菌するは既に周知の事實であるが、若素(わかもと)の投與により白血球の著しき增殖を見るは京都帝國大學の實驗發表によるも明らかにして、從つて白血球の喰菌作用を促進するオプソニンも增加せらる。而も本劑中の活性酵素は衰耗せる體細胞を覺醒賦活し、新陳代謝を旺盛ならしむるにより、相俟つて抗病力は亢進し、結核菌の勢力を挫いて發熱、盜汗を緩解し、食思を誘發し、衰弱の恢復を早め、體重を增加する等の効果は蓋し期して待つべきものがある。――グワヤコール製劑、滋養强壯劑等により僅に患體の衰弱增進を阻止するに腐心せる感ありし既往の微溫的療法に對し、若素(わかもと)の出現は正に結核、慢性衰弱療法の劃期的な藥物として各臨床大家の賞用を蒙むる所以である。

早老・老衰の知識

「老衰といふ現象は大腸の中に出來る老廢物の爲の自家中毒である。腸内の自家中毒は腸内に乳酸菌を增殖せしめることによつて防ぎ得る」といふのが細菌學者メチニコフの所説で、これは今日の學界でも理論的に認められてゐる。

乳酸菌療法は活性の乳酸菌を體内に送り腸内に乳酸を生成せしめるを目的とするが、既往の乳酸菌劑の缺陷としては菌の需物と生存の短命が指摘されてゐた。

然るに若素(わかもと)にあつては菌の活力は問題外で、若素(わかもと)組成中の乳酸生成酵素は直接腸内に强力な乳酸その他の高級有機酸を生成增殖して有害菌類を痛滅し完全に腸内を制腐する。――即ち、早老、老衰の豫防には現今、乳酸菌劑に代つて乳酸生成酵素劑若素(わ……)……所以である

若素(わかもと)に代用藥なし

若素(わかもと)は上述の如き優秀なる諸効果を具備し、他の療法によつて滿足なる効果を收め得ない慢性衰弱諸症に對して、顯著なる實績を示しつゝあるが、近來本劑の聲價大なるを利用して、ヘーフェ劑或ひは麥酒酵母劑の名を冠せる類似藥續出し、利益のみを追ふ藥局中には、これを若素(わかもと)と同樣の効果ある如く宣傳する向も少くない。併し乍ら若素(わかもと)は、製法至難なる發明特許藥にして絕對に模倣を許さず。名稱類似するとも効果においては多大の懸隔あること、各大學の權威ある比較實驗の成績に徵して明かである。

小學教育助成のため

教育掛圖寄贈引換券

を御活用下さい

小學校で必要な教授用掛圖が良いものが少く、あつても費用の點で備へ付けられない點に鑑み、幾分でも小學教育の御役に立ちたい考へから、わかもと本舗榮養と育兒の會では、吾國小學教育界の權威より成る教育資料會編纂の優秀な教授用掛圖一百萬枚を全國小學校へ御寄贈申上げることになりました。

若素(わかもと)御愛用の皆樣方は、一瓶每に添付されてある『掛圖寄贈引換券』を、一枚も無駄になさることなく、最寄の小學校へ御寄附下さいます樣御願ひ致します。小學校ではその券を御取りまとめの上、東京市芝公園十一號地、教育資料會へ御送附下されば、規定の枚數に應じて御請求の『掛圖』を御寄贈申上げます。

掛圖の內容

寄贈の掛圖は『小學教育掛圖』と稱し、約新聞二頁大の大きさにて、一枚宛のもの每月約二十種を發行いたします。內容は每月學課の進行に應じ、教科書に連絡する題材を選び、それぞれ、專門家に揮毫を乞ひ、編纂委員において訂正を加へ、教授用として完璧を期しました。各小學校に對しては御問合せ次第細詳御通知申上ます。

粉末九〇瓦 錠劑三〇〇錠 **一圓六十錢**

各國藥店にて販賣す、もし直接御註文の節は代金及び送料を添へて賣元より送り申すべし

株式會社 わかもと本舗榮養と育兒の會

東京市芝公園大門際・振替東京一七〇〇〇番・電話芝代表一一七五番

國都に相應しい野球場愈よ建設
豫算六萬圓、一萬人を收容
今年着工、明年竣工

西公園の野球場が根本的に改築されて來年度から國都新京にふさはしい新装を凝らしてデビユーすると言ふオール新京野球ファン

待望 の新計畫が着々實現化されんとしてゐる、現在新京で野球場として使へるのは西公園のみでリーグ戰を始め外來軍との對外試合にしろ國都の重なる代表的試合は殆ど全部此處で擧行されてゐたが、同球場の設備は全く一昔前のもので國都唯一の野球場と稱するには誠に恥づかしいものであつた故に今年の様に各種の大物試合が引續き開催され、ファンも幾何級數的に増加すればスタンドの擴張グランドの改造は最も要望されてゐたものであるが二十八日午前十一時から新京地方事務所會議室で開催された新京野球倶樂部幹事會で同改造案は滿場一致を以て可決をみ、鯉沼地方係長、津川鑛發總務部長等の實行委員によりいよいよ具體的研究がなされる事となつた、即ち同改造案によると總豫算約六萬圓でメーンスタンド及び一、三壘側のスタンドを屋根附一萬人收容可能ならしめ（現在は三千人）外野もずつと深くしてコンクリート

塀を 廻らしその他選手控室、新聞記者席、放送者席等を特設し一般觀衆の紛込まぬ様にする等神宮外苑球場を模した誠に名實備はつたものとなり將來の増築を見込して充分な基礎工事も行ふはずで近々着工し來年度までに間にあはせる豫定であるが之が完成はファンに多大の期待を持たれてゐる

"治法撤廢に備えて愼重に働きたい"
新任伊藤遞信局長着任談

（寫眞は新京驛着の伊藤局長右）

新任關東遞局長伊藤敏行氏は關東局其他關係方面に挨拶のため二十八日午後五時五十三分着あじあで來京した、見るからに好男子の新局長は驛フオームに出迎への關東局御厨文書課長、石河中央局長、日滿郵務關係者、中央局員等に一々叮嚀に挨拶を交しヤマトホテルに入つたが氏は語る

別にこれといふ抱負はありませんがたゞ誠心誠意務める積りです、就中目睫に迫つてゐる治外法權撤廢に伴ふ郵便行政の諸問題については各局員の援助を得て愼重に働きたいと思ひます、學窓時代からの親友である中村前局長の後を引繼いですべてに於て非常に便利です、憧れの滿洲で働くことは欣快です（寫眞は新京驛着の伊藤局長右）

"郵政接收の思ひ出"（二）
新京郵政管理局副局長　代谷勝三

郵政接收當日の長春一等郵局のスタンプ

CHANGCHON　二十一年七月廿六日　長春

郵政接收の仕事に參加した一人として回想されることは接收工作の準備事務として最重要であつた滿洲國郵票即郵便切手の配給と接收工作についての思ひ出である

元來郵政がその獨立自主の實を擧げて郵政事業を完全に滿洲國政府の手に收めるのには第一に獨立國家を表徴する滿洲國郵票を發行することを要したのである。それ故建國後郵便切手の製作計畫が進められ我々が七月初新しい交通部郵務司組織の爲新京に着任した時は既に新切手は出來上つて奉天と新京の中央銀行に保管寄託されて居り此の「滿洲國郵政」と銘打つた新しい切手は八月一日から發賣のことに政府から佈告された、此の新切手を發賣期日に間に合せるやう如何にして全滿の郵局都市村邑に散在する郵政機關に普く配給するかが難問であつた

◇……◇

大同元年六月下旬新京に着任した藤原郵務司長が着後直に當時の全滿的中華郵政の責任者たる奉天の郵務管理局長を對手として開始した接收の交渉は八月一日を期して接收を爲すこと及び之が爲當時現存の中華郵政諸機關に依り地方各郵局に對する滿洲國新郵票の輸送を遂行せしむることが主たるものであつた、奉天の管理局長は伊太利人であつて滿洲事變以前から滿洲に在任し滿洲國誕生成育の過程を現地に在つて認識を深めて居り滿洲の郵便業務が中華郵政から離脱して新國家に包括改革さるべき必至の運命にあつたことをも理解し、且中華郵政在職三十年に亘る長老であつて郵政の社會的公器たる使命を持つ特性をも認識して居たから我方の要求に從ひ郵政業務の破壞を避ける爲に平和的接收に應ずる意圖に傾き新郵票の地方配給に對しては中華郵政の現存機關を以て輸送に協力することを承諾した、中華郵政の手で我滿洲國新郵票の輸送を引受け發賣期日迄各地の郵局で安全に保管することを諾するのは謂はば敵の爲に糧を運ぶに外ならず、此の中華郵政のサービスの協力は當時の情勢から强要されての全く已むを得ぬ破目からのサービス提供であつたから、配給事務の爲に奉天と哈爾濱に派遣され管理局内で現實にその事務に當つた人達の責任と苦勢はなみ大抵でなかつた

◇……◇

此等派遣員は新京着任と共に行李を解く暇もなく急命に應じて出發したので、滿洲の諸事情殊に郵政の内部事情に通ずる遑もなく全く樣子の違つた仕事に就いて尠からず苦勢を積まれた、何分城の明渡しを旬日の後に控ふる險はしい空氣に滿されて居る敵陣の本營に乘込み、謂はば鎗襖の中で金庫の鍵を取上げて勘定するやうな役目であるから無理もない、この派遣員諸氏の努力の御蔭で新郵票の配給事務は無事に濟んだのであるが斯くの如くにして輸送された新郵票、即ち敵の手に依つて運ばれた糧は比較的安全に夫れ夫れ地方の郵局に屆いてあつて而も局備付の金庫の中に嚴重に格納保管されて居るのが多かつたことが接收工作の進むにつれて判明したもので

ある

交通部郵務司職員が奉天及哈爾濱の管理局内に占據して滿洲國新郵票の配給事務を進めて居る事實と支那側が新郵票を滿洲國内用のみに制限し國外としては支那郵票を用ふべしといふ所謂切手問題につき國内と國外と切手の使ひ分けを主張する妥協案を斷乎として斥けた滿洲國の强硬なる態度が南京政府に傳へられるや當時内外の情勢で極度に神經を尖鋭化して居た南京政府の態度を急轉せしめたこととなり八月一日を接收期日とした七月二十四日限り全滿の郵政封鎖を斷行するに至り之に伴ひ滿洲國は新郵票の發行期日を七月二十六日に繰上げ一擧に接收を實行したのである

來る十五夜の月は納涼列車に乘つて
趣向も面白くサービス滿點の
本社後援　第二回公主嶺納涼大會

素晴しい人氣を呼んで去る二十四日（土曜日）華々しく第一回をスタートした驛、ツーリスト・ビユーロー共同主催本社後援の夏夜の寵兒"納涼列車"はいよいよ

來る 八月一日（土曜日）第二回を擧行、盛澤山の新趣向を凝らして大々的に參加人員を募集する事となつた、目的地は第一回同樣好評だつた新緑薫る公主嶺の山麓、出發は一日午後四時三十分、雪洞、青葉に粉飾された車内は文字通り淸爽の感が横溢し、涼風を入れながら滿鐵綜合事務所食堂並びにポリドール蓄音器會社の溌剌とした娘さん達のサービスにビール、サイダーの淸鮮な感覺も列車の諧調とレコードコンサートの奏でるのどかな旋律に一段の甘美さを見せ浮き立つ車窓に展開する見事な景色に醉ふこと約一時間（五時四十二分）でめざす公主嶺に辿り着く、暮色に早い山陵地帶の山の端に夕陽が曳くあかね空も漸く落ちればスイスイと緑の草面を洗ふ涼風が地平に湧きキラメキ始めた宵星に呼應して樹間に艶美な雪洞、岐阜提灯に灯がともつてこゝに豪華な納涼大會が靜かな山氣を搖がして繰り展げられるのである

今回 は特にこの納涼大會の白眉たる納涼踊を盛大にし景氣を煽るため大太鼓を用意高く巨木に吊しレコードコンサートと共に打ち鳴らすが同夜は惠まれた舊暦十五日だ、玲瓏たる十五夜の名月艶麗な雪洞に浮く緑の影光、トウトウたる鼓膠につれて妖しき美女給を中心に踊り拔く當夜の幽雅な納涼踊の感興こそまさに床しい月見踊りであり一大盆踊りを彷彿せしめるものがあらう、更に第一回に見られなかつたサービスとして子供連中には涼味と華美滿點と言ふ線香花火の進呈があり、參加者全員にお土産として見事な岐阜提灯が配られる、更に滿鐵綜合事務所食堂部出張の摸擬店では辨當、壽司、おでん、燒鳥、ビール、サイダーの類が賣られ、左、右兩黨何れにも準備萬端整つてゐる、納涼列車に乘ねる折柄の月見列車のことゝて物凄い

人氣 を呼ぶことゝ豫想されるが家族連れにアベックにこの好機を見逃すことなく希望者は滿員にならぬうちに新京驛（三一三二七六）、ツーリスト・ビユーロー（三一三三九三）まで申込まれるとよい、會費は前回同樣大人一圓三十錢、子供八十錢、新京驛着は午後十時十九分である

簡閲點呼開始

今二十九日から八月三日まで本年度の簡閲點呼が新京警備隊内で執行される、郷軍新京聯合分會では午前六時半までに新京神社境内に參會者を集合せしめ會長引率の下に點呼場に赴くことゝなつてゐる、尚八月四日から十日まで行はれる第二次點呼には同樣敷島高等女學校前に集合同じく分會長引率點呼場に入るさうである

コソ泥二件

二十八日午前六時ごろ露月町二丁目滿鐵社宅三十五號附近を徘徊中の怪し氣なボロ買を和泉町派出所員が取調べると籠にニユーム製大小の鍋釜は入つてゐたが懷中無一文のボロ買で附近の日本人宅から失敬した旨自白した、この者は山東省生れ、小五馬路無職張子珍（三〇）であつた

×

河北省生れ苦力趙喜堂（三七）は朋友許崇愛（二三）と謀り二十八日午前十時ごろ新京印刷所前に立てゝあつた自轉車一台を擔拂つて鐵道北軍用路滿人に賣却交渉中を岩田刑事に捕つた

前借を負けよと樓主に迫る

新京三笠町三丁目朝鮮料亭日乃出酌婦玉子こと金順禮（二九）は一昨年九月前借千八百圓で抱へられ今日では殘高千五十圓となりこの程仕替へを希望前借を五百圓にまけて吳れと樓主に迫つたが樓主は、これをきかず裁きを警察に依頼して來た

旅費を惠まれ漸く歸國

原籍大分縣速見郡立石町五十六番地大里利治君（二七）は本年五月十日ごろ友人を頼つて來京したが友人は既に牡丹江へ轉居した後で住所さへ判らず致し方なく滿鐵無料宿泊所に厄介になつてゐたが今月初めごろから脚氣を病み所持金は一文もなく郷里からの送金もなく二十八日午後新京署に救濟方を泣き込んで來た、保安係では旅費だけ二十餘圓惠んで歸國させた

建國野球打合せ

來る八月二十九日から五日間に亘つて新京西公園球場で擧行される建國記念野球大會に關する準備委員會は二十八日午後五時からヤマトホテル會議室で開催、滿洲國野球協會情報處、滿鐵、新京倶樂部、その他新聞關係者出席し種々意見の交換を行つた

演藝放送新人募集締切りあす限り
第一回以上の盛況豫想さる

本社並放送局主催

隱れた才能ある伎藝家を世におくり出すべく本社では新京放送局と協力して朝刊ラヂオ面所載の規定により第二回演藝放送新人（出演者）募集を行つてゐるが、規定發表以來各種目に亘る出演希望者の申込相踵ぎ第一回以上の盛況を豫想せしめてゐる、申込み締切りは明卅日限りであるから希望者にして未だ申込みなき人は當日までに申込まれたく、新人の旺んな擡頭によつて人少き滿洲ラヂオ演藝界の充實向上に貢せんとするこの企てが、華やかにして意義ある收穫となつて着々實現せんことを希望するものである

第三回新京硬式野球大會
八月八、九兩日擧行
鮮滿對抗出場資格爭奪

滿洲國網球協會主催本社後援第三回全新京硬式庭球選手權大會は八月八、九の兩日に亘つて中銀コートにて擧行されることとなつたが大會規定其の他は次の通りである

一、開始時間　八日午後一時、九日午前十時
一、申込締切　八月五日限
一、參加料　シングル一圓、ダブル二圓（大會當日持參の事）
一、試合方法　第一、二回戰は三セット、準決勝、決勝は五セットマッチ
一、使用球　セントチエームス
一、申込場所　電々、松山（電二—三一四五）交通部路政司、馬場滋（電二—三五七四）中銀、國友（電二—三九一一）

なほ入場は無料とし雨天の節は順延するこの試合の優勝者は八月中旬新京に於て開催される第二回鮮滿對抗硬式庭球大會出場資格が得られる事になつてゐる

濱洲線復舊

【ハルビン國通】既報濱洲線國際列車顚覆事件は一時多大の衝動を與へたが現場は廿七日正午復舊、同列車は約八時間の延着を見せて同日午後十二時ハルビン驛に到着した、一等十三名、二等三十一名、三等百三十一名と言ふ滿員乘客であるにも拘らず乘務員旅客共に重傷者なく僅かに打撲傷者を出したのみで殆ど手當を受けた者もなかつたのは全く奇蹟的と見られてゐる、尚ほ原因は豪雨に依る路盤の弛緩のためと判明した

濱洲線一部運休

濱洲線（ハルビン、滿洲里間）では線路改良工事のため左記の通り各列車の運轉休止並びに發着時刻を變更することゝなつた

一、運轉休止列車
1、哈爾濱—昂々溪間　三十一日—八月一日　ハルビン發午前十時二十分（九百四十五列車）八月一日　ハルビン發午前八時二十分（九百三列車）八月一日—二日　昂々溪發午前十一時〇〇分（九百四十六列車）
2、昂々溪—滿洲里間　三十日　昂々溪發午後三時三十分（九百三列車）
3、滿洲里—ハルビン間　三十日—八月一日　滿洲里發午前十時〇〇分（九百四列車）

二、時刻變更列車
1、二十九日ハルビン發九百三列車（安達滿洲里間）安達發午前十時四十分滿洲里著翌日午前七時四十五分
二十九日チチハル發八百五十二列車（チチハル東昂々溪間）チチハル發午後一時三十分東昂々溪著午後二時十六分

閻生堂匪
葉煙草耕作の邦人を拉致

關東局入電—廿七日午後十時四十分頃鳳凰城西南方二十二キロ白旗部落に國生堂の合流匪百七十襲撃し來つたので同地の滿軍一ヶ連、滿警三十名自衛團三十名は直ちに出動、匪團と三時間に亘り猛烈なる交戰をなし、遂に北方に向け撃退せしめたが、その際同地に於て葉煙草耕作に從事してゐる日本人小林三郎（六四）は匪團に拉致された

三上和志氏講演

一燈園三上和志氏の講演會は二十九日午後七時半から白菊町會館で開催される演題は"道"多數の來聽を歡迎すると

武藤二課長催宴

關東軍參謀部第二課長武藤中佐は二十八日正午關東軍記者倶樂部員ならびに特別會員を日滿軍人會館へ招待午餐を共に種々懇談するところあつた

新聞記事取消請求

本籍山口縣佐波郡防府町藤本町　請求人　松坂鶴松

理由

請求人は滿洲國新京吉野町一丁目十五番地に於て運送業を經營せるものなる處貴殿御發行に係る新京日日新聞昭和十一年七月十八日朝刊第七頁に「ヨシ子は何處？」と題したる記事中右ヨシ子の本名（花本シゲ子）はこの十日程前まで恂夫？松坂鶴松君と吉野町一丁目十九番地に同棲してゐたがその後二人とも姿は見へず」「記事原文參照」（以下省略）云々の記事は全く事實と相反するものにして請求人は目下家族一同同伴前記内地の本籍地に歸省中にして請求人は之れが爲め名譽及び信用業務上にも家庭上にも影響する精神上にも多大の迷惑を感じ尚及新聞記事一部訂正並に取消を請求するものなり

昭和十一年七月二十二日　右　松坂鶴松

新京日日新聞社　發行人　十河榮忠殿　編輯人　松本勇殿

第廿九回決算公告

昭和十一年六月三十日現在

貸借對照表（金勘定）

借方	金額
拂込未濟資本金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
代用證券	[illegible]
貸付金	[illegible]
未收手數料	[illegible]
未收入利息	[illegible]
假拂金	[illegible]
定期預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	金額
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
社員退職慰勞積立金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
未納特許料	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂身元保證金利息	[illegible]
假受金	[illegible]
證據金	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（鈔票勘定）

借方	金額
當座預金	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	金額
證據金	[illegible]
受渡勘定	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（國幣勘定）

借方	金額
當座預金	[illegible]
賣買勘定尻未入金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方	金額
證據金	[illegible]
賣買勘定尻未拂金	[illegible]
合計	[illegible]

右之通候也

昭和十一年七月

新京取引所信託株式會社

追而監査役三輪環辭任ニ付補缺選擧ノ結果中川增藏當選就任セリ

公示第一號

昭和十一年六月十日日滿兩國間ニ締結セラレタル滿洲國ニ於ケル日本國民ノ居住及滿洲國ノ課税等ニ關スル條約ニ依リ昭和十一年七月一日以降新京居留民會主管事務ニ關シ左記ノ通リ變更アリタリ

右公示ス

昭和十一年七月一日

新京居留民會長　清水豐太郎

記

一、課金事務　七月以降滿洲國ニ引繼ス
但シ昭和十一年六月三十日迄ニ本會ニ於テ賦課セル課金中未納金ハ七月以降ト雖モ本會ニ於テ直接之ヲ徴收ス
二、教育事務　從來通リ民會ニ於テ取扱ヒ昭和十一年七月一日新京日本總領事館令第六號ニ基キ教育特別料金ヲ徴收ス
三、衛生事務　七月以降滿洲國ニ引繼ス

公示第二號

新京總領事館令第六號新京居留民會規則ニ基キ本會教育特別料金徴收規程ヲ左記ノ通リ定ム

右公示ス

昭和十一年七月一日

新京居留民會長　清水豐太郎

記

新京居留民會教育特別料金徴收規程

第一條　本會地區内ニ居住スル帝國臣民ニシテ日本小學校ニ通學スル兒童ヲ有スル保護者ハ教育費ノ一部ヲ負擔スル爲居留民會規則第三條ノ料金ヲ納付スベシ
第二條　前條料金ハ月ヲ以ツテ之ヲ定メ毎月末日迄ニ其ノ月分ヲ當會會計主任ニ納付スベシ
第三條　前條ノ料金ハ左ノ通リ定ム
一、兒童一名ニ付一ヶ月金七十錢
二、一家二名以上ノ場合ニハ一名以外ハ其ノ半額
但シ負擔能力ナキ者ニ對シテハ免除スルコトアルベシ
第四條　學校ノ休業全月ニ亘ルトキ及ビ兒童ノ休學全月ニ亘ルトキハ其ノ月分ノ料金ハ徴收セズ

附則

本規程ハ昭和十一年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

尋ね犬

セパート牝二才色ねずみ色尾が垂れて居り新しい首輪を着用廿七日午後七時頃失踪發見御通知の方には薄謝を呈す

義和路第一代用官舍一〇八號（2）四五五〇　大塚迄

妖魔往來

（讀上映上演）　桃川燕二演　內山鉦太郎畫

一〇

現ごゝろにも」

『お志津は立派な令嬢、誠に古今の美人、母親があんなに懇に賴んでゐるのだから、拙者にお志津をくれろといつたらいやとはいふまい、どうぞあれを家内にもちたいものだ』

寢れば夢、醒めれば現幻の眼先にチラつくお志津の顏、よく睡眠をとることができぬ位に思ひ惱んだ、翌日は前夜の疲れでお稽古はお休み、何れも晝過ぎるころまで床の中にゐる、八郎おきて顏を洗ひ飯をくふともう夕暮、そこへ田原屋からむかひがきた、むかひの使ひには承知の旨を答へ小野先生の居間へ來てみると、先生は机に向つて頤りに讀書の最中。

『先生申上げます』

『オ、八郎か、前夜の儀其後の様子もきかなかつたか、娘は無事に送り届けたか、外に不思議な事はなかつた様であつたか』

八郎の姿をじつと見詰てお出なさるのは前夜の石燈籠一刀を抜くと消え鞘に納めるとまたくポーツと現はれてゐた、其時小膝を打つてお悟りになつたのは八郎は妖怪でもなんでもないが、其身體には化物が附纏つてゐる、それを當人はまだ知らぬかと思召したからの事でございます。

『つきましてはゆふべ介抱してくれた禮心で今夕から酒を差あげたい來てくれと申して使ひが參りました、これより田原屋へ參りまする積り、暫くお暇を頂戴いたしたう存じます』

『ハヽア酒肴の馳走でもしやうといふのだな、あゝ宜しい行つてきなさいといひたいが、これは止めにしてはどうであらう』

『それは何故でございます』

『されば御前の身體には何物か憑附つてゐる、或はゆふべの娘が變化ではないかと思ふ、拙者には腑に落ちない事があるからだ』

『先生娘は無殿送つた事はございませぬ、確り届けまするとの母親が出て禮つて受取りました、あれは田原屋の娘で不思議な者ではありません』

『それは勿論さうだらう、拙者にはまだ素の届かぬところがあるから押切つてはいはれぬが、お前の身體には變な物がついてゐる……』

『ついてゐる物などはないと思ひます、それでは田原屋へ參つては……』

『いやくたつてならぬとは申しはせぬ、お前は當流道場の師範代殊には宇都宮の血筋を引く立派な家柄、間違ひがあつてはならぬから止めてはどうだと相談した丈の事だ、まあまあけじての招き故ゆかぬも悪からう、いつてきなさい、だがしかし萬事に氣をくばつて油斷といふ事があつてはなりませんぞ、一度はよいが二度三度と參らぬが御身の爲だ、外ならぬ門弟拙者は我子とも思つてゐる位だ間違ひのない様に』

『具々も御教訓、添なう存じます、相手は町人婦人でございます必ずとも心は許しません、左様ならいつて參ります』

八郎は小野先生の意見を用ひて田原屋へ足踏みしなかつたら怪々なる間違ひもおこらなかつたかもしれません、さうなるとこんな話もこれ切りで妖魔傳などと見だしをつけて講演するわけもなくなりますが、八郎がでかけた爲に我々にはよい材料になつたのでございます、

餘事は置いて宇都宮八郎は支度に及んで上河原の田原屋へやつてきた。

『許せよ』

帳場の中から眼鏡を外して番頭が飛んで出た。